



愛知淑徳大学

# 海外留学ハンドブック

STUDY ABROAD HANDBOOK

## 2024

留学を考え始めた  
その日から使える情報が満載!



## 国際交流センター長挨拶

---

「留学すると人生は変わるのか」

2020年から猛威を振るった新型コロナウイルスも2023年5月には5類感染症に引き下げられた。本学でも留学生の物理的な受入・派遣が再開できている。しかしながら2022年に始まったロシアのウクライナ侵攻も、世界的な物価高や円安もいまだ継続している。なかなか留学や海外渡航への障壁が残っている。このような時だからこそ冒頭の問「留学すると人生は変わるのか」について考えてみたい。

ネットで検索すると、そんなに簡単に変わるわけがないという声から、変わるきっかけにはなる、という声まである。そもそも「人生」を語ることはそう簡単でもない。とはいえ、周りの人々の体験を振り返ってみると、大学院時代に出会ったアメリカ人女性は、日本に来て気持ち自由になったと言っていた。彼女曰く、生まれ育った社会の「こうしなければならない」という刷り込みから自由になれたとのこと。2023年夏のカナダ研修への参加学生の何人かが、帰国報告会の後、このまま所定のスケジュールに沿って就活・卒業と流れに乗ってよいのか話し合っていた。多様な価値観に触れることで、自身の価値観の地平が広がるようだ。

交換留学生となったゼミ生たちは、段落1つ分のリフレクションを求めた課題で、毎週2、3倍の長さの文章を提出していた。交換留学試験を受けると決めてから、選抜された後も全力で授業に取り組んでいた。渡航後も協定校での授業についていくため全力で努力していることだろう。交換留学生の認定式に集まる学部長の先生や国際交流センターのスタッフにも、渡航経験や留学経験がキャリア上重要な位置を占めている人が多い。渡航前からの継続的な努力と、その経験を生かす行動がスキルを高め、キャリアに影響を与えることがうかがえる。

限られた情報と事例を基にだが、冒頭の問いへの答えを考えた。「留学は人生を変える可能性をもっている」。そして、その可能性を高めるのは、渡航前から渡航中、そして帰国後の継続的な努力と行動だと言えるのではないか。

本学の協定校数は多く、大学からの奨学金支援もあり、交換留学の制度は整っています。留学っていいな、と思ったその日から、欲を言えば入学直後から、留学に求められる言語の習熟度を高めることは、大学在学中に海外留学を叶える第一歩です。学部のカリキュラムや就職活動などと折り合いをつけて計画を立てるスキルも鍛錬できます。まずは、この冊子に目を通してください。みなさんの所属学部や他学部、国際交流センターが提供するプログラムを見て本学には海外での学修機会が多くあることを知ってください。そして、行動をおこしてください。みなさんの留学は「行きたい」と思って行動を起こしたその日から始まります。人生を変える可能性に、時間と気持ちをかけてみませんか。

愛知淑徳大学 国際交流センター長  
福本 明子

# INDEX

---

## STEP1 留学の目的を見つめ直そう！

- ワークシート1：留学したいと思った理由を、掘り下げて考えてみよう！ ..... 2  
ワークシート2：留学したい本当の理由を達成するために、最良の手段は何か、考えてみよう！ ..... 3

## STEP2 留学の目的がはっきりしたら、さっそく留学に向けた準備を始めよう！

- 1 情報収集を始める ..... 4  
2 語学学習をスタートする ..... 5  
3 成績を維持する ..... 5  
4 留学資金を試算する ..... 5  
5 留学のタイミングを見定める ..... 7

## STEP3 自分の留学計画を立ててみよう！

- 海外留学フローチャート ..... 10  
私の留学計画 ..... 11

## STEP4 留学制度について、より深く理解しよう！

- 留学の種別 ..... 12  
① ASU主催の留学プログラム ..... 12  
    I. 交換留学 ..... 13  
    II. 複数学位取得プログラム ..... 19  
    III. 長期海外履修制度 ..... 21  
    IV. 単位修得留学 ..... 23  
    V. 短期研修プログラム ..... 25  
② 私費留学プログラム ..... 27  
ASU主催の留学プログラム：所属学部別モデルプラン ..... 29  
語学試験 ..... 34  
    学内で申込できる語学試験 ..... 36

## STEP5 留学を支えるASUの制度・体制

- ASUの奨学金制度 ..... 37  
語学学習相談（英語のみ） ..... 38  
海外安全・危機管理 ..... 38

- よくある質問 ..... 40  
国際交流センター（星が丘キャンパス5号館2階） ..... 44

## 資料編

- 愛知淑徳大学留学生派遣規程 ..... 46  
海外プログラム派遣学生が行うべき危機管理対応 ..... 48

## 索引

（注）この海外留学ハンドブックでは、愛知淑徳大学のことをASU（Aichi Shukutoku Universityの略）と表記しています



皆さんは今、「留学したい!」と思っていますよね。でも、そもそもなぜ留学したいと思ったのでしょうか?

留学の目的を自分自身がしっかり理解しておくことで、進むべき道を見失うこともなくなり、これから先の留学準備・手続き・留学中に、困難に直面することがあっても、きっと乗り越えることができるでしょう。

以下の2つのワークシートを使って、あなたが留学したい「本当の理由」を見つけ出し、それを「目標」に置き換えて、あなたの目標を達成するための最良の手段は何なのかを考えてみましょう。

### ワークシート 1 留学したいと思った理由を、掘り下げて考えてみよう!

なぜなぜ分析の手法を使って、あなたが留学したい「表面的な理由」をどんどん掘り下げていき、「本当の理由」を見つけ出してみましょう!

なぜ留学したいと思ったのですか?

(例) 英語が話せるようになりたいから

それはなぜ?

(例) 英語が話せると、就職に有利だから

それはなぜ?

(例) 希望する職種に就職したいから

それはなぜ?

(例) 小さいころからその職種に憧れていたから

それはなぜ?

(例) 世界中を飛び回れることが素敵だと思ったから

それはなぜ?

(例) 自分自身も世界中を飛び回って色々なものを見てみたいから

それはなぜ?

(行を追加してもかまいません)

## ワークシート 2 留学したい本当の理由を達成するために、最良の手段は何か、考えてみよう!

ワークシート1で、あなたが留学したいと考える「本当の理由」が見えてきたのではないのでしょうか。今度はそれを「目標」に置き換えて、その目標を達成するいろいろな手段を考えてみましょう。

「留学すること」そのものがゴールになっていませんか？留学は、「ゴール」ではなく「手段」ととらえましょう。また、目標を達成するための手段は1つではありません。「留学」だけが最適な手段とも限りません。ほかの手段の方が、より早く確実に目標を達成できるかもしれません。

### 表の記入のしかた

- ・ワークシート1を見ながら、①に「留学したい本当の理由」を記入します(例のように、複数の理由を結合させても良いです)。
- ・①に記入した「本当の理由」を、目標に置き換えて、②に記入します。
- ・②に記入した目標を、いくつかの小目標に分解して③に記入し、それを達成するための手段を④に、留学による効果を⑤に記入しましょう。  
⑤に記入した留学の効果が一つでも「あり」となっている場合、留学はあなたの目標を達成する有効な手段であると考えられます。

留学したい本当の理由	① (例) 英語を話せるようになることで、希望する職種に就職して、世界中を飛び回りたい	
目標に置き換え	② (例) 英語を話せるようになり、世界中を飛び回れる仕事に就く	
目標	手段	留学による効果
③ 1. (例) 英語のListeningとSpeakingの能力を高める	④ (例) 英語を話さなければならない環境に身を置く：英語圏に住む、グローバルラウンジに毎日通う	⑤ (例) あり(高い)
	(例) 効果的にL/Sの能力を高める：語学学校に通う、語学学習アプリを使う	(例) スクールの質やメンバーに左右される
2. (例) 国際的に移動できる仕事に就く	(例) 職種研究、さらなる情報収集	(例) 関係なし
	(例) キャリア相談、OB・OG訪問	(例) 関係なし
3.		

(行を追加してもかまいません)

# STEP 2

## 留学の目的がはっきりしたら、 さっそく留学に向けた準備を始めよう!



STEP1で留学の目的と達成目標が明確になったかと思います。次は、留学を実現するためにどのような準備が必要なのかを見ていきましょう。

留学したい!と思ってから実際に留学を実現するまでには、思ったより長い期間が必要です。在学中に留学したいと考えているのであれば、今すぐ準備を始めましょう。

### 1 情報収集を始める

#### どんな留学スタイルを選ぶ?

##### ▶そもそも、どんな留学スタイルがあるの?

- ・ 留学の種類について調べる → P.12「ASU主催の留学プログラム」、P.27「私費留学プログラム」
- ・ 国際交流センター主催の海外留学ガイダンス「Go Global Week」に参加する(毎年4月、10月開催) → P.44
- ・ 留学に関する書籍から情報を得る → P.44「国際交流プラザ」には、海外留学に関連する書籍の他、雑誌「留学ジャーナル」、各国大使館等から送られてきた国別の留学情報冊子(持ち帰り可)なども数多く取り揃えています
- ・ 留学情報サイトで検索する →

日本学生支援機構JASSO「海外留学情報サイト」	<a href="https://ryugaku.jasso.go.jp/">https://ryugaku.jasso.go.jp/</a>
トビタテ!留学JAPAN	<a href="https://tobitate.mext.go.jp/">https://tobitate.mext.go.jp/</a>
雑誌「留学ジャーナル」Web版	<a href="https://www.ryugaku.co.jp/ryugaku_journal/">https://www.ryugaku.co.jp/ryugaku_journal/</a>
(一財)日本ワーキングホリデー協会サイト	<a href="https://www.jawhm.or.jp/">https://www.jawhm.or.jp/</a>

#### どの国・地域に留学したい?

- ・ 各国政府公認の留学推進機関のサイトで調べる

アメリカ	日米教育委員会 EducationUSA 東京のサイト【日本語】	<a href="https://www.fulbright.jp/study/index.html">https://www.fulbright.jp/study/index.html</a>
	EducationUSA サイト【英語】	<a href="https://educationusa.state.gov/">https://educationusa.state.gov/</a>
カナダ	カナダ政府公式留学サイト【英語】	<a href="https://www.canada.ca/en/immigration-refugees-citizenship/services/study-canada.html">https://www.canada.ca/en/immigration-refugees-citizenship/services/study-canada.html</a> <a href="https://www.canadainternational.gc.ca/ci-ci/study-etudie/index.aspx?lang=eng">https://www.canadainternational.gc.ca/ci-ci/study-etudie/index.aspx?lang=eng</a>
イギリス	ブリティッシュ・カウンシル日本 「英国留学」ページ【日本語】	<a href="https://www.britishcouncil.jp/studyuk">https://www.britishcouncil.jp/studyuk</a>
	British Council Study UK サイト【英語】	<a href="https://study-uk.britishcouncil.org/">https://study-uk.britishcouncil.org/</a>
ドイツ	ドイツ学術交流会DAAD 日本 「ドイツ留学」ページ【日本語】	<a href="https://www.daad.jp/ja/study-in-germany/">https://www.daad.jp/ja/study-in-germany/</a>
	Study in Germany【英語】	<a href="https://www.study-in-germany.de/en/">https://www.study-in-germany.de/en/</a>
フランス	Campus France Japon【日本語】	<a href="https://www.japon.campusfrance.org/ja">https://www.japon.campusfrance.org/ja</a>
オーストラリア	Study Australia【日本語】	<a href="https://www.studyaustralia.gov.au/japanese">https://www.studyaustralia.gov.au/japanese</a>
ニュージーランド	Education New Zealand【日本語】	<a href="https://www.studywithnewzealand.govt.nz/ja">https://www.studywithnewzealand.govt.nz/ja</a>
韓国	Study in Korea【日本語】	<a href="https://www.studyinkorea.go.kr/ja/main.do;jsessionid=Vf_sIHZ4Oxx7ilvRdYSZ9Kwu0Rc1IMazgB_NsRp.studyinkorea20">https://www.studyinkorea.go.kr/ja/main.do;jsessionid=Vf_sIHZ4Oxx7ilvRdYSZ9Kwu0Rc1IMazgB_NsRp.studyinkorea20</a>
中国	中国国家留学基金管理委员会 「Study in China / 留学中国」【英語】	<a href="https://www.campuschina.org/">https://www.campuschina.org/</a>
台湾	日本台湾教育センターサイト	<a href="https://tecj.tku.edu.tw/jp/">https://tecj.tku.edu.tw/jp/</a>

これら以外の国・地域についても「Study in (国名)」と検索すれば、政府公認の留学推進サイトがヒットします

## 2 語学学習をスタートする

留学先でのコミュニケーションのために語学力は非常に重要です。日本にいる間からできるだけ語学力を高めておくことで、留学中に得られるものも多くなり充実度が大きく変わってきます。

### ▶学内でできること

- ・ TOEIC、HSK、TOPIKの語学試験を無料(受験料は大学負担)で受験し、自分のレベルを確認する → P.36「学内で申込できる語学試験」
- ・ グローバルラウンジ(星が丘キャンパス1号館4階)を活用し、アウトプットの場を増やす → P.35
- ・ 国際交流プラザ(星が丘キャンパス5号館2階)にある語学学習の参考書を借りて勉強する → P.44  
※1人2冊まで2週間貸し出し可能

## 3 成績を維持する

ASUの長期留学プログラム(交換留学、長期海外セミナー等)には、成績要件が定められているものもあります。その場合、最低でも**通算GPA2.3以上\***が必要です。\*留学プログラムや留学先大学によって異なる

また、私費留学の場合でも、海外の大学の学部授業の履修、編入学試験、大学院入試などには、必ず成績要件があります。

GPAが足りないために希望する留学プログラムに参加できなかった、という事態にならないように、安易に授業を欠席しない、試験やレポートには真剣に取り組む、といった行動を入学時から心がけましょう。



memo

### GPAってなに？

Grade Point Averageの略で、授業の成績評価(A+、A、B、C、Fなど)を評価点に換算したものを使って算出されます。GPAの値が高いほど、成績評価が高いことを示します(例えば、全ての科目で成績評価がA+だった場合、GPAは4.0になります)。逆に、F(不合格)、失(失格)、欠(欠席)は評価点が0のため、これらの成績が多いとGPAの値は低くなります。 → P.15「**⑥** 通算GPAとは」

GPA2.3は特別難しいものではありません。例えば、2単位の授業を合計6科目履修し、A評価が2科目、B評価が4科目あった場合のGPAが2.3です。毎回授業に出て、試験やレポートの準備をすれば、充分狙える成績だと思いませんか？

GPAの算出方法の詳細は、所属学部の履修要覧を参照してください

## 4 留学資金を試算する

留学にかかる費用はどのくらい必要なのか、というのが皆さんの最も関心の高いポイントだと思います。

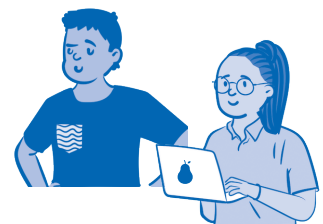
留学する際に支出する費用の大部分を占めるのが

- ① 留学先の**授業料**
- ② **宿泊費**
- ③ **生活費**(食費、生活用品費、交通費、教材費など)
- ④ **航空券代金**(航空運賃、諸税、燃料サーチャージを含む)

の4つです。これらの費用は、それぞれの選択によって大きく異なってきます。

- ① **授業料**…留学期間、留学プログラムの種類
- ② **宿泊費**…留学期間、寮 or ホームステイ or ルームシェア
- ③ **生活費**…学食の費用、自炊 or 外食  
(例)アジア圏:月3万 欧米国:月15万
- ④ **航空券代金**…留学先までの距離、燃油サーチャージ

とはいえ、留学費用によって留学できる国・地域が決まる、というケースもあるでしょう。次表は、ASUの学生が留学した際、実際にかかった費用の例をまとめたものです。年度により変動するので、あくまで参考としてください。



## ▶実際にかった留学費用の例

留学プログラムの種類	留学先の国・地域	留学期間	おおよその費用	備考(留学先等)
交換留学 <sup>(注1)</sup>	オーストリア	半年	80万円	グラーツ大学
	ドイツ	半年	65万円	フェヒタ大学
	アメリカ	1年	310万円	サザンニューハンプシャー大学
	アメリカ	1年	335万円	ノースカロライナ大学 ウィルミントン校(UNCW)
	アメリカ	1年	190万円	テネシー大学マーティン校
	韓国(ソウル)	半年	40万円	中央大学校
	韓国(ソウル)	1年	90万円	国民大学校
	韓国(釜山)	1年	70万円	東亜大学校
	韓国(木浦)	1年	55万円	国立木浦大学校
	中国(北京)	半年	60万円	北京語言大学
	中国(北京)	1年	120万円	北京語言大学
	中国(天津)	半年	50万円	天津外国語大学
	台湾(台南)	半年	30万円	台南應用科技大学
複数学位取得プログラム <sup>(注1)</sup>	中国(天津)	2年	200万円*	天津外国語大学
長期海外セミナー <sup>(注1)</sup> (諸費用は含まない)	アメリカ	半年	200万円	UNCW
	アメリカ	1年	275万円	ミシシッピ大学
	カナダ	半年	125万円	オタワ大学
	イギリス	半年	170万円	リーズ大学
	オーストラリア	半年	140万円	キャンベラ大学
	オーストラリア	1年	290万円	ビクトリア大学
	韓国	6カ月弱	100万円	梨花女子大学校
単位修得留学 <sup>(注1)</sup>	韓国	10カ月弱	60万円*	地方の大学
	中国	4か月	50万円*	南京の大学
短期研修(語学研修)	(オンライン)	2週間	7万円	UNCW
	オーストラリア	3週間	80万円	ウエスタンシドニー大学
	カナダ	1か月弱	70万円	バンクーバーの語学学校
	韓国	3週間弱	35万円	梨花女子大学校
	中国	1か月弱	30万円	南京師範大学
私費留学(語学留学)	オーストラリア	1か月	50万円	語学学校
	カナダ <sup>(注2)</sup>	1年	400万円	語学学校
ワーキングホリデー <sup>(注2)</sup>	オーストラリア	1年	260万円	語学学校4か月分含む

\*印は2019年度までの実績

(注1) 費用には、留学中にASUに支払う学納金は含まれていません

(注2) 費用には、休学中にASUに支払う在籍料(半期につき5万円)は含まれていません

このハンドブックを読み進めた後で、あなたが考えている留学スタイルでは留学費用がどのくらい必要になるのか、次表を使って試算してみましょう。実際にかった費用については、ASUの留学経験者による帰国報告書、JASSOの海外留学情報サイト「はじめての留学」ページなどを参照してください(ryugaku.jasso.go.jp/first/)。





### ▶留学費用試算表

項目		プラン A	プラン B
留学プログラムの種類			
留学先の国・地域			
留学期間			
必要経費項目		費用概算 (円)	
		プラン A	プラン B
留学前	渡航費 (航空券・往復)		
	ビザ取得費用		
	健康診断費用		
	予防接種費用		
	海外留学保険加入費用 (日本で加入)		
留学中	授業料		
	宿泊費		
	生活費 (食費等)		
	留学先大学が指定する保険の費用 (あれば)		
	教材費		
	現地交通費・通信費 (携帯・インターネット代)		
	その他		
日本国内	ASU 学納金		
総額			

## 5 留学のタイミングを見定める

大学在籍中に留学したい場合、何年次のどのタイミングで留学するかをよく考える必要があります。留学期間が短期(1か月程度)か長期(半年以上)かによって、以下のとおり考慮すべきポイントが異なります。

### ▶短期留学が可能なタイミング



1か月程度の短期留学であれば、夏休みと春休みに行くことができるため、授業履修に支障はありません。その気になれば1年次の夏休みに行くこともできます。さまざまな要因で長期留学が叶わない場合でも、短期留学であれば留学の夢を実現することができるでしょう。

注意が必要なのは、3年次の夏休みと春休み、4年次の夏休みと春休みです。卒業と同時に就職を目指す場合、3年次の夏休みは企業インターンシップがあります(下記▲参照)。また3年次の春休みは就職活動の真っただ中で、たとえ短期であっても留学は難しいでしょう。4年次の夏休みは、就活が終わっていても短期留学することは可能ですが、最終学年のため、卒業要件に関わる集中授業等がある場合はそちらを優先する必要があります。

なお、卒業前の最終学期の休み(学部生の場合4年次の春休み)に実施されるASU主催の短期研修プログラムには参加することができません(成績が卒業認定に間に合わないため)。

▲ 卒業と同時に就職を目指す場合、3年次の夏休みのインターンシップ(キャリア形成支援活動を含む)への参加は重要です。 ➡ P.42[よくある質問Q5]





## ▶長期留学が可能なタイミング

長期留学(半年以上)を目指している場合、留学のタイミングを決めるにあたり、さまざまな要素を考慮する必要があります。利用する留学制度により異なるので、以下の表で確認してください。

項目	利用する留学制度	
	ASU の長期留学プログラム 交換留学、複数学位取得プログラム、 長期海外セミナー、単位修得留学等	ASU 以外の長期留学プログラム 私費留学（語学留学）、海外ボランティア、 海外インターンシップ、ワーキングホリデー等
ASUを休学 するかどうか	大学が認める留学プログラムのため、ASUを休学する必要はありません(留学している期間も在学年数にカウントされます)。	留学中はASUで授業が履修できないため、ASUを休学する必要があります。休学している期間は在学年数にカウントされないため、休学した期間だけ卒業が延びます(例：半年休学すれば卒業が半年延び、1年休学すれば卒業が1年延びます)。
必修科目の 単位修得	留学中はASUで授業が履修できないため、留学前に、必修科目をはじめ、できるだけ多くの科目の単位を修得しておくことをお勧めします。 また、学科・専攻によって必修単位の履修年次が指定されている場合があるため、留学時期については早めに所属学科・専攻のアドバイザーと教務委員の先生に相談してください。	上述のとおり、休学して留学する期間は在学年数にカウントされず、復学後休学した年数分在学することになるだけです。留学中は単位履修について心配する必要はありません。 なお、休学中に海外の大学等で修得した単位がASUの単位として認定される場合もあるので、休学前に所属学科・専攻のアドバイザーおよび教務事務局/教学事務室に相談してください。
卒業に必要な 単位の修得	留学中はASUで授業が履修できないことを念頭において、留学期間を含めた卒業までの4年間で卒業要件単位数を満たすことができるよう、留学前・帰国後とも計画的に科目履修する必要があります。 なお、留学先で修得した単位の読み替えは、ASUの規定に基づき行います。ただ、留学先で履修した全ての科目の単位がASUの単位として認定されるわけではないため、卒業要件単位が不足しないよう注意が必要です。	上と同じく、留学中は卒業要件単位の修得について心配する必要はありません。 なお、休学中に海外の大学等で修得した単位がASUの単位として認定される場合もあるので、休学前に所属学科・専攻のアドバイザーおよび教務事務局/教学事務室に相談してください。
卒業論文・卒業 プロジェクトの 履修	学科・専攻によって、卒業論文・卒業プロジェクトが必修科目に設定されています。学部4年次の留学はそれらの科目が履修できないことで卒業要件に影響が出るため、早めにゼミ教員等に相談してください。	上と同じ理由で、留学中は卒業論文・卒業プロジェクトについて特に心配する必要はありません。
資格科目の 履修	教職・司書・学芸員課程科目については、日本国内の資格取得に必要な科目であり、留学先の大学で修得した単位を読み替えることができません。また、資格科目は履修年次が指定されている科目が多く、履修条件(この科目の履修には、前の年次の科目の履修が必須である等)も定められているため、4年間で資格取得と長期留学を両立するのは実質的に難しいといえます。 資格取得と留学のどちらも希望するASUの先輩たちは、短期留学もしくは休学して留学する選択をしています。	1年間の休学であれば、資格科目の履修に影響を及ぼすことはありません。 半年間の休学については、事前にP.17に記載の相談先で個別相談を受けてください。
就職活動	卒業と同時に就職を目指す場合、3年次の夏休みのインターンシップ(オープンカンパニーを含む)への参加が重要なため、7月末までには留学を終えて日本に帰国するのが理想です。ただ、夏のインターンシップに参加できなくても、その後の就活で挽回することはできるので、こだわりすぎる必要はありません(P.42「よくある質問Q5」)。 就活を終えた4年次後期にも留学は可能ですが、上記「卒業論文・卒業プロジェクトの履修」にも充分注意してください。	1年間休学して留学するケースでは、1年遅れで就職活動をスタートするだけの違いで、同じ新卒採用扱いになるため、特に支障はありません。 半年間休学する場合、卒業が半年延びて9月になり、通常の新卒採用のタイミングと異なります。このケースについては、事前にキャリアセンターに相談してください。

## 留学準備セルフチェックリスト

STEP1、2で確認してきた内容とあわせて、以下の項目を一つずつ確認しましょう。

チェック項目	説明
 留学の目的は明確ですか？	STEP1で検討した留学の目的は、しっかり自分のものになっていますか？留学の目的を、第三者にわかりやすく説明できるようにしましょう。
 いつ、どこに、どのようなスタイルの留学をしたいかが具体的に決まっていますか？	STEP2で検討してきた内容をもとに、以下の項目を明確化し、P.11「私の留学計画」の表に書き込み、完成させましょう。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いつ、どこに留学するか</li> <li>・ どんな留学スタイルを選ぶか(次頁「海外留学フローチャート」も参照)</li> <li>・ 何を学びたいのか</li> <li>・ 必要な資金の概算</li> <li>・ 留学までのスケジュールと、やるべきこと</li> </ul>
 家族とのコミュニケーションは取れていますか？	あなたが留学を希望していることを、ご家族ときちんと話しましたか？その後さまざまな準備を進めていく間も、常にご家族とコミュニケーションを取るようにしましょう。 <p><b>必要な資金についてだけでなく、希望留学先の国・地域の治安・安全面(P.38)、留学先の大学や受入組織に関する情報、ASUからの留学経験者の有無なども伝えて、十分な理解を得ておくことが重要です。</b></p> <p>※留学資金については、奨学金が受けられる場合があります。 ➔ P.37</p>
 帰国後、留学経験をどう活かしますか？	短期・長期を問わず <b>留学や海外渡航が一般的になっている現在、「留学しました」「語学試験で〇級を持っています」というだけでは就職活動でのアピールポイントになりにくいのが現状です。</b> <p>人事担当者に注目されるのは、日本とは全く異なる環境で多様な属性や思考を持つ人々に囲まれて生活する留学期間中、あなたが課題や試練に遭遇した時、何を考えてどのように行動し状況を解決したのか、課題を認識して解決する能力や多様性を受容する力を身に付けることができたかどうか、という点です。これらの経験と力は非常に大きなアピールポイントとなり得ます。</p> <p>また、あなたの留学は個人的体験であると同時に、これから留学を目指す後輩たちの貴重な情報源でもあります。貴重な留学経験を自己完結させずに学内の後輩に伝えていくことが、後輩たちに勇気を与えることにつながります。報告書や報告会ではそのようなことを意識しながら、失敗も含めた自身の学びや成長・成功の体験を積極的に後輩たちに共有してください。</p>

STEP  
2

留学に向けた準備を始めよう！



# STEP 3

## 自分の留学計画を立ててみよう!

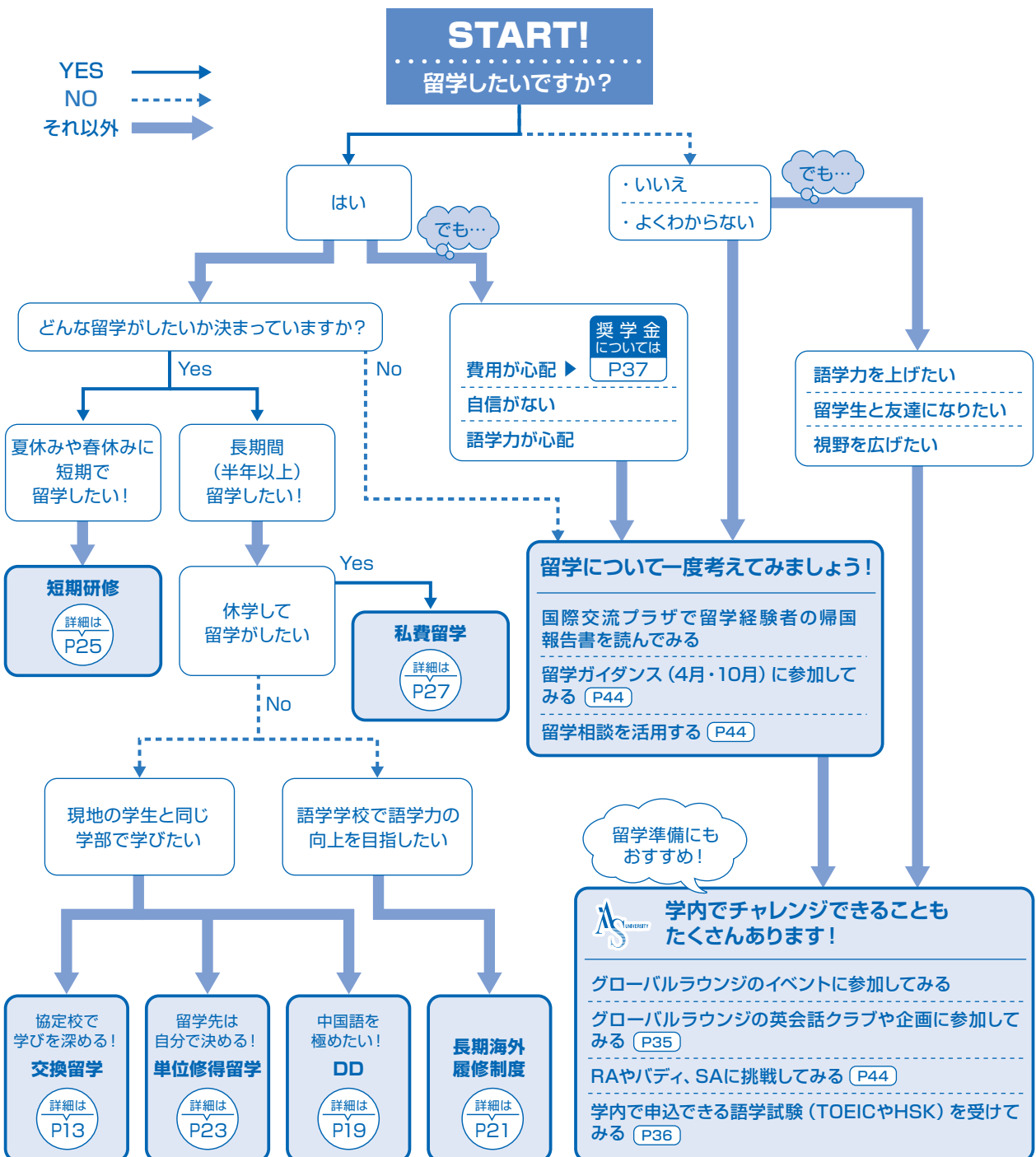


STEP2では、留学を実現するために必要な、情報収集・語学学習・成績の維持・留学資金の試算・留学のタイミングの見定めについて詳しく見てきました。

次のステップでは、これらを踏まえて、自分に合った留学スタイルを絞り込んだうえで、あなた自身の留学計画を立ててみましょう!

### 海外留学フローチャート

まずは、下記のフローチャートを使って、あなたに合った留学制度を特定してみましょう。選択肢で迷う場合は、何度かトライして、複数の留学プログラムを選択してみましょう。



STEP  
3

自分の留学計画を立ててみよう!

# 私の留学計画

作成日： 年 月 日

留学時期	年 月頃 ～ 年 月頃 (期間: ) 年次 前期 ・ 後期					
留学先	第1希望	第2希望	第3希望			
	地域: 国: 都市: 使用言語:	地域: 国: 都市: 使用言語:	地域: 国: 都市: 使用言語:			
留学の目的						
留学の種類	ASUの留学プログラム・私費留学等:					
留学資金	約 円					
	資金の調達方法:					
留学準備 スケジュール (時系列)		<b>記入する項目</b>	<b>1年次</b>	<b>2年次</b>	<b>3年次</b>	<b>4年次</b>
	在学期間	現在に●記入	入学 ●4月			卒業 3月●
	語学試験	・準備開始時期 ・受験時期 ・結果通知	【記入例】準備開始 ●8月			
	留学プログラム① (名称: )	・出願時期 ・休学願(※私費) ・渡航、帰国時期				
留学プログラム② (名称: )	・出願時期 ・休学願(※私費) ・渡航、帰国時期					
To Do リスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>					

STEP  
3

自分の留学計画を立ててみよう！

# 留学制度について、 より深く理解しよう!



ここでは、どのような留学プログラムがあるのかを大まかに紹介してから、各プログラムの詳細を解説します。

## 留学の種別

ASUの学生が参加できる留学プログラムには、大きく分けて2種類あります。

### ① ASU主催の留学プログラム

- ・ 国際交流センター、各学部・学科・研究科、キャリアセンター等が主催
- ・ 渡航時期や期間、内容はプログラムにより異なる
- ・ 原則休学は不要で、長期留学をしても4年間で学部を卒業することが可能
- ・ 授業科目として実施されるものは単位が修得できる

### ② 私費留学プログラム → P.27

外部の組織や企業主催の語学留学、ワーキングホリデー、海外ボランティアや海外インターンシップ等

- ・ 行き先や期間、渡航時期を自分で自由に決められる
- ・ 費用やプログラムの質はさまざま
- ・ 私費留学で長期留学する場合、その間ASUで授業が履修できないため休学する必要がある
- ・ 休学期間の分、卒業が延びる



## ① ASU主催の留学プログラム

プログラム名	留学期間	留学先	必要経費	渡航時期	問合せ窓口
I. 交換留学 (P.13)	長期(半年 または1年間)	ASUの交流協定校 (20の国・地域の45大学)	ASU学納金+渡航滞在費 (航空・宿泊・生活費、諸費用) ※留学先大学の授業料免除 ※ASUの奨学金あり	夏季 8~9月 冬季 2~3月	国際交流 センター
II. 複数学位取得 プログラム(DD) (P.19)	長期(2年間)	天津外国語大学(中国)	ASU学納金(2年分)+渡航滞在費 (航空・宿泊・生活費、諸費用) ※留学先大学の授業料免除 ※ASUの奨学金あり	2年次2月~ 4年次1月	国際交流 センター
III. 長期海外履修制度 (P.21)	長期(半年 または1年間)	アメリカ、カナダ、 イギリス、オーストラリア、 中国、韓国	ASU学納金+参加費(渡航・宿 泊費、諸費用)+生活費	前期 2~3月 後期 8~9月	各学部・学科
IV. 単位修得留学 (P.23)	長期(半年 または1年間)	留学先の大学は自由に 選べる	ASU学納金+留学先大学の授 業料+渡航滞在費(航空・宿泊・ 生活費、諸費用)	前期 2~3月 後期 8~9月	国際交流 センター
V. 短期研修 プログラム	短期研修 【語学研修】 (P.25)	短期(1か月) 夏休み カナダ、韓国、 アメリカ(オンライン) 春休み オーストラリア、 中国	研修参加費(渡航・宿泊費、諸費用)	夏休み 8~9月 春休み 2~3月	国際交流 センター
	短期研修 【海外アクティ ブラーニング研 修】 (P.26)	短期(約半月) アメリカ	研修参加費(渡航・宿泊費、諸費用)	春休み 2月	国際交流 センター
	短期プログラム (P.26)	短期 (1か月以内) (プログラムにより異なる)	プログラム参加費 (渡航・宿泊費、諸費用)	(プログラムに より異なる)	各学部・学科、 キャリア センター等

## I 交換留学

愛知淑徳大学が海外の大学と締結した交流協定に基づき、**交換留学生を交流協定校に派遣する制度**です。

対象	本学学生(正規課程)	
留学期間	半年または1年間	
留学先	交流協定校	詳細はAおよびG
派遣人数	各校1~3名	
渡航時期	夏季派遣(8~9月出発)・冬季派遣(2~3月出発)	
成績要件	通算GPA2.3以上	詳細はB
語学要件	あり	詳細はC
学内選考	あり ※提出書類、筆記試験 <sup>(注1)</sup> 、面接 <sup>(注2)</sup> をもとに選考	
履修言語	英語/中国語/韓国・朝鮮語	
履修授業	原則学部の授業を履修 ※中国、韓国の協定校では、大学付属の語学学校で各言語を学ぶことも可能(一部の語学授業は有料)。英語以外の言語(現地の公用語:ドイツ語、チェコ語等)を学ぶことができる協定校もある(一部有料の場合あり)	
単位認定	可能 ※原則として4年間での学部卒業が可能	詳細はD
留学先の授業料	不要 ※ASUの学納金は必要	
留学中の滞在先	学生寮	詳細はE
奨学金	ASUの「特別給付奨学金(留学生支援)」の給付対象	詳細はP.37

(注1) 交換留学の出願者限定で、筆記試験の過去問を配付しています。希望者は出願後に国際交流センターに申し出てください。

(注2) 主に交換留学を志望した動機等について、希望する留学先の履修言語(英語、中国語、韓国・朝鮮語)と日本語の両方で聞かれます。

### ▶手続きスケジュール

項目	夏季派遣 (8~9月出発)	冬季派遣 (翌年2~3月出発)
交換留学募集要項の公開、出願受付開始	前年10月下旬	5月上旬
出願予定者向けガイダンス	前年11月上旬	5月中旬
出願締切	前年12月上旬	6月中旬
学内選考試験	前年12月下旬	6月下旬
合否結果通知	2月上旬	8月上旬
派遣オリエンテーション	4月以降、渡航までに複数回実施	10月以降、渡航までに複数回実施
海外留学保険オリエンテーション(オンデマンド視聴)	6月以降	11月以降
海外危機管理セミナー	7月	12月
留学先へ渡航	8~9月	翌年2~3月

## A ASUの交流協定校：交換留学の派遣先大学

ASUは、21の国・地域の52大学と交流協定を締結しています(2024年4月現在)。このうち20の国・地域の45大学へ「交換留学生派遣にかかる細則」に基づく交換留学派遣を行っています。派遣可能な人数は協定書で定められていますが、年度によって受入可能な人数が異なる場合もあるので、最新の募集要項で確認してください。

### 英語による授業が履習できる交流協定校(30校)と派遣可能人数

夏…夏季派遣(8~9月出発)  
冬…冬季派遣(2~3月出発)

#### 北米(4校)

国	協定校名	渡航時期	人数(最大)
アメリカ	Southern New Hampshire University	夏	1名
	The University of Tennessee at Martin	夏	1名
	University of North Carolina Wilmington	夏	2名
カナダ	Medicine Hat College	夏	1名

#### ヨーロッパ(22校)

国	協定校名	渡航時期	人数(最大)
アイルランド	University of Galway	夏	1名
イタリア	University of Siena	夏	1名
イギリス	Oxford Brookes University	夏	1名
	York St John University	夏	3名
オーストリア	FHWien der WKW (University of Applied Sciences for Management & Communication)	夏	1名
	University of Graz	夏	1名
スペイン	The University of Córdoba	夏	1名
	The University of Jaén	夏	1名
	University of Málaga	夏	1名
スロベニア	University of Ljubljana	夏	1名
チェコ	Palacký University Olomouc	夏	2名
	University of Ostrava	夏	1名
デンマーク	Zealand Academy of Technology and Business	夏 冬	各1名
ドイツ	Baden-Wuerttemberg Cooperative State University(DHBW)	夏	2名
	Hochschule der Medien(Stuttgart Media University)	夏	1名
	The Neu-Ulm University of Applied Sciences	夏 冬	年間1名
	Universität Hamburg (University of Hamburg)	夏 冬	各1名
University of Vechta	夏	1名	
フィンランド	Metropolia University of Applied Sciences	夏	1名
フランス	EFAP School of Communication	夏	1名
ベルギー	IHECS	夏	1名
	VIVES University of Applied Sciences	夏	1名

#### オセアニア(2校)

国	協定校名	渡航時期	人数(最大)
オーストラリア	University of Canberra	冬	2名
	Western Sydney University	冬	1名

#### アジア(2校)

国・地域	協定校名	渡航時期	人数(最大)
インドネシア	Maranatha Christian University	夏	1名
香港	The Hang Seng University of Hong Kong (香港恒生大學)	夏	1名



## 中国語による授業が履修できる交流協定校(8校)と派遣可能人数

夏…夏季派遣(8~9月出発)  
冬…冬季派遣(2~3月出発)

国・地域	協定校名	渡航時期		人数(最大)
中国	北京語言大学	夏	冬	各1名
	北京師範大学	夏	冬	各1名
	南京師範大学	夏		2名
	天津外国語大学		冬	2名
	桂林理工大学	夏		1名
台湾	静宜大学	夏		3名
	台南應用科技大学	夏		1名
	文藻外語大学	夏		1名

## 韓国・朝鮮語による授業が履修できる交流協定校(7校)と派遣可能人数

夏…夏季派遣(8~9月出発)  
冬…冬季派遣(2~3月出発)

国	協定校名	渡航時期		人数(最大)
韓国	中央大学校	夏		1名
	国民大学校	夏	冬	各1名
	淑明女子大学校*	夏	冬	各1名
	崇実大学校*	夏	冬	各1名
	大邱カトリック大学校		冬	1名
	東亜大学校		冬	1名
	国立木浦大学校		冬	1名

\* 新規協定校(2024年度より派遣開始)

## B 通算GPAとは

ASUに入学してから履修した全ての科目のうち、GPA算出対象科目について、それぞれの科目の成績を表す評価点に単位数を掛けたものを総合計し、該当科目の総単位数で割ったものを通算GPAといいます(詳細は所属学部履修要覧で確認してください)。

$$\text{通算GPA} = \frac{[(\text{履修登録した科目の単位数}) \times (\text{その科目の評価点})] \text{の総和}}{(\text{履修した科目の単位数}) \text{の総和}}$$

成績	A+	A	B	C	F・失・欠
評価点	4点	3点	2点	1点	0点

実際には自分でGPAを計算する必要はなく、CampusSquareの「試験・成績」から「履修成績照会」を選択し、「過去を含めた全成績」を選んで「画面上で表示」すると、「通算GPA」が表示されます。

通算GPAは、入学時から今までに履修した全ての科目の成績が影響するので、普段からGPAを下げないように注意が必要です。上の表にあるとおり、成績F(不合格)、失(失格)、欠(欠席)の評価点は0ですので、これらが一つでもあるとGPAがぐっと下がってしまいます。無理のない履修計画をする、授業に毎回きちんと出席する、試験やレポートには真面目に取り組むなど、普段からの行動の積み重ねが重要になります。

→ P.24 memo「成績が運命の分かれ道になることも…」参照

## C 語学要件

次表は各協定校が定める語学要件をまとめたものです。細かい要件は省略していますので、詳細は最新の交換留学募集要項で確認してください。

\* 中国語、韓国・朝鮮語の語学試験を受験していない交流文化学部の学生は、最低履修科目数8単位を満たせばASUで履修した指定語学科目のGPAで出願することもできます。(交流文化学部以外に所属する学生は、原則HSK・TOPIKを受験し要件スコアを満たす必要があります。)

▶ 語学要件一覧

大学名	IELTS	TOEFL iBT	TOEIC L&R	TOEIC S&W	Duolingo	ケンブリッジ 英語検定	HSK	TOPIK
Maranatha Christian University(インドネシア)	5.0	60	650	240				
University of Siena(イタリア)	5.0	60	650	240				
The University of Jaén(スペイン)	5.0	60	650	240				
University of Málaga(スペイン)	5.0	60	650	240				
University of Vechta(ドイツ)	5.0	60	650	240	95			
IHECS(ベルギー)	5.0	60	650	240	95			
VIVES University of Applied Sciences(ベルギー)	5.0	60	650	240	95			
The University of Tennessee at Martin(アメリカ)	5.0	61	-	-	95			
University of Hamburg(ドイツ)*	5.0	61	650	240				
University of Ostrava(チェコ)	5.5	65	650	240				
FHWien der WKW(オーストリア)	5.5	72	785	310	105			
University of Graz(オーストリア)	5.5	72	785	310	105			
The University of Córdoba(スペイン)	5.5	72	785	310	105			
University of Ljubljana(スロベニア)	5.5	72	785	310	105			
Palacký University Olomouc(チェコ)	5.5	72	785	310	105			
Zealand Academy of Technology and Business(デンマーク)*	5.5	72	785	310	100	160		
DHBW(ドイツ)	5.5	72	785	310	105			
Metropolia University of Applied Sciences(フィンランド)	5.5	72	785	310	105			
EFAP School of Communication(フランス)	5.5	72	785	310	105			
The Hang Seng University of Hong Kong(香港・中国)	5.5	79	-	-				
York St John University(イギリス)	6.0	-	-	-				
University of Canberra(オーストラリア)*	6.0	60	-	-		169		
University of North Carolina Wilmington(アメリカ)	6.0	71	-	-	95			
Southern New Hampshire University(アメリカ)	6.0	71			110			
Oxford Brookes University(イギリス)	6.0	72	-	-				
Stuttgart Media University(ドイツ)	6.0	72	785	310		160		
The Neu-Ulm University of Applied Sciences(ドイツ)*	6.0	72	785	310		160		
Medicine Hat College(カナダ)	6.0	79	785	310				
Western Sydney University(オーストラリア)*	6.5	82	-	-		176		
University of Galway(アイルランド)	6.5	88	-	-				
中国語による授業履修								
北京語言大学(北京)*							2級	
北京師範大学(北京)*							5級	
南京師範大学(南京)							2級	
天津外国語大学(天津)*							2級	
桂林理工大学(桂林)							4級	
静宜大学(台中)							3級	
台南應用科技大学(台南)							2級	
文藻外語大学(高雄)							2級	
韓国・朝鮮語による授業履修								
中央大学校(ソウル)								4級
国民大学校(ソウル)*								4級
淑明女子大学校(ソウル)*								3級
崇実大学校(ソウル)*								4級
大邱カトリック大学校(大邱)*								2級
東亜大学校(釜山)*								3級
国立木浦大学校(木浦)*								2級

\* 冬季派遣のある協定校



memo

## 韓国で学部授業を履修するには、TOPIK5級が必要です!

韓国・朝鮮語による授業が履修できる交流協定校は7大学ありますが、特にソウルの大学では、TOPIK5級以上のスコアを取得していない日本人留学生には、韓国・朝鮮語で日本語・日本文化を学ぶ授業等の履修を勧められる場合があります。学部の専門授業を履修したくて交換留学を選択したのに、語学力を証明するものがないため希望の授業を履修できなかった、ということにならないよう、交換留学試験に合格後も渡航までにできる限り語学力を高める努力を怠らず、TOPIKを受験し最低でも4級のスコアを取得しておきましょう。

また、留学期間が半年の場合、留学までにTOPIK5級が取得できないと希望の学部授業が履修できないまま留学を終えることになるため、可能であれば1年間留学できるように留学スケジュールを立てましょう。

## D 修得した単位の認定について

「愛知淑徳大学留学生派遣規程」(P.46)に基づき、留学先の大学で履修した学部授業の単位は、留学修了後1か月以内に単位認定申請手続きを完了することで、ASUの単位として認定されます。申請に必要な書類は、交換留学募集要項に添付の「本学の留学制度を使った留学を希望する学生に対する教務上の注意事項」で詳しく説明されています。認定することのできる単位数は、学部生は60単位\*、大学院生は15単位が上限です。

\*ただし、半期毎に認定できる単位数は、各学部の定める履修登録単位数の上限の範囲内とします

## E 交換留学中の滞在先

ASUの交流協定校の多くは、大学キャンパス内に寮を所有しているか、キャンパス外に寮を所有/契約しているため、交換留学中は寮に滞在するケースがほとんどです。ただ、状況によっては入寮できない場合もありますし、大学キャンパス内外に寮を所有していない協定校もわずかながらあります。その場合は学生本人の判断・責任で滞在先を決定します。滞在先の選定や契約等は、現地公用語または英語を使って全てで行う必要があります。契約上の問題、事故、トラブル(迷惑行為、目的外使用、破損滅失等)によって生じた損害および賠償については、学生本人または保証人の責任において処理していただく必要があるため、注意してください。

## F その他注意事項

### ▶ ASU在学時の単位修得

留学中はASUの授業が履修できないので、以下の事項に注意が必要です。

- ・必修科目の単位修得
- ・卒業に必要な単位の修得
- ・卒業論文・卒業プロジェクトの履修
- ・資格科目(教職・司書・学芸員課程科目)の履修

概要は、P.8で説明していますが、単位の修得に関することは個別性が高いうえ、卒業にかかわる重要なことですので、長久手キャンパスの学生は教務事務室、星が丘キャンパスの学生は教学事務室で相談してください。

なお、教職・司書・学芸員課程に関しては、所属キャンパスにより相談先が異なります。以下の表で確認のうえ相談してください。

所属キャンパス	履修している資格課程	相談先
長久手	教職	教職・司書・学芸員教育センター
	司書・学芸員	教務事務室
星が丘	教職・司書・学芸員	教学事務室

### ▶ 出願に際して

- ・交換留学では、出願後の辞退が認められていません。出願前にしっかりと情報収集を行うとともに、関係者にもあらかじめ相談して、不安や課題を解消してから出願に臨みましょう。
- ・出願後に、希望留学先大学や、留学期間を変更することはできません。よく考えてから願書に記入しましょう。
- ・出願後に正当な理由もなく出願を取り下げたり、留学を辞退したりすると、それ以降国際交流センターの留学プログラムへの応募資格が失われます。

### ▶ 合格後

交換留学生として合格した後も、次のような場合、渡航直前や渡航後であっても留学中止の勧告・決定を行うことがあります。

- ▲ 学業不振(例:合格時には成績要件を満たしていても、その後成績が下がり、派遣時に協定校またはASUが求める通算GPAを下回った場合)
- ▲ 書類提出の締め切りを守らない、必要な手続きを行わない場合
- ▲ オリエンテーションへの出席状況が著しく悪い場合
- ▲ 留学するにふさわしくないと国際交流センターが判断した場合
- ▲ 留学先国・地域の情勢が著しく悪化した場合

## ▶ 交換留学生の義務

交換留学は、ASUから認定を受けてASUの代表として交流協定校に留学します。これに伴い、以下のとおりさまざまな義務や責任が生じます。

- ・ 交換留学期間もASUに学納金を納入する必要があります(他方、留学先大学の学費は免除されます)。
- ・ 交換留学生として派遣されるまでには、協定校への出願書類の作成・提出、入寮手続き、ビザの申請、航空券の手配、海外留学保険の加入等、多くの手続きを学生自身が行う必要があります。また、留学開始前から帰国後までの期間にASUに提出しなければならない書類やFormsも多くあり、全て締切厳守です。
- ・ 留学先大学では授業を履修して単位を修得しなければなりません。
- ・ 留学中は、「留学に関する誓約書」(交換留学募集要項に添付)で誓約した内容を遵守してください。
- ・ 留学修了後すみやかに「海外留学帰国報告書」「交換留学レポート(帰国報告書ダイジェスト版)」「留学経験者プロフィール」を国際交流センターに提出する必要があります。
- ・ 留学修了後1か月以内に、留学先で修得した単位をASUの単位として認定するための単位認定申請手続きを完了しなければなりません。
- ・ 留学中・留学修了後に、交換留学制度普及のため広報活動等に協力いただくことが条件となっています。留学中・留学後に、国際交流センターが指定する形式で報告(プレゼン等)を行っていただきます。

## ▶ その他

- ・ 交換留学へ出発する2、3カ月前から本格的な留学準備が始まります。この時期に、学内の別の留学プログラム(例:長期海外セミナー、Study Abroadなど)で海外に滞在している場合、必要な手続きを滞りなく行わなければならない場合がありますが、オンラインや代理のできる手続きと、本人がしなければならない手続きとがあります。交換留学先の国や留学開始時期によって異なりますので、これに該当する方は、交換留学の出願前に国際交流センターに相談してください。
- ・ 交流協定校によっては、所在国の国籍を有している交換留学生は受け入れられない場合があります。二重国籍または日本以外の国籍を有する学生は、交換留学の出願前に国際交流センターに相談してください。

## ◎ 交流協定校の情報収集

交換留学先の大学(ASUの交流協定校)を語学試験のスコアだけで決めてはいけません。以下の情報を自分で調べ、自分の留学目的や、希望している留学生活にその大学がマッチしているのか確認しましょう。

- ・ 大学の立地や特徴(強みとしている学問分野)
- ・ 交換留学生が履修できる科目(全ての学部の科目が履修できるとは限らない)
- ・ 学内外のアクティビティ(サークル・ボランティア活動など)
- ・ 留学生向けのサービス(バディ制度・イベント等)

## ▶ 交流協定校の情報入手先

情報入手先	詳細
協定校のホームページ	大学の全体像や特徴、大学の所在地の地域情報などが入手できます。大学のプロモーションビデオ等もここに掲載されていることが多いので、映像でキャンパスや地域のイメージを掴むことができます。
協定校の留学生受入部門(国際センター等)が開設しているホームページ	留学生向けの特設ホームページを開設している協定校が多くあります。交換留学生が履修できるコースの案内、留学生が必要とする情報(大学からのサポート、寮、現地生活等)が集約されているので必見です！
国際交流センター公式Teams [Connect with the World!!!]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ チャンネル「🌐留学:募集要項・留学相談・短期研修」の「ファイル」タブを開くと、過去に交換留学した学生の帰国報告書が見られます。</li> <li>・ チャンネル「🌐交流協定校情報」には、交流協定校の担当者から情報を入手してまとめた「協定校紹介コンテンツ」が掲載されています。協定校の紹介動画や受入部門のホームページなども、ここから簡単にアクセスできます。(一部、紹介コンテンツがない協定校もあります)</li> <li>・ チャンネル「🌐交流協定校情報」に、「協定校学部一覧」が掲載されています。フィルター機能を使って、学びたい学問分野の授業が履修できる大学の一覧を表示することもできます。(最新情報は交流協定校のホームページで確認してください)</li> </ul>

Connect with  
the World!!!  
のリンク



## II 複数学位取得プログラム (Double Degree Program、略称：DD)<sup>ディーディー</sup>

愛知淑徳大学と中国の天津外国語大学の双方に在籍し、原則として2年間ASUで学んだ後、残りの2年間を天津外国語大学漢語国際教育専攻で学ぶ制度です。最短4年間で両大学から学位(学士)を取得することができます。

対象	・本学学生(正規課程) ・出願時点で在学年数が1年6カ月であること(学部2年生)	
留学期間	2年間(3・4年次)	
留学先	天津外国語大学(中国)	
派遣人数	2名	
渡航時期	冬季(2月出発)	
成績要件	通算GPA2.3以上	詳細はAへ
語学要件	HSK4級以上 もしくは指定語学科目(8単位以上履習)のGPA2.3以上	
学内選考	あり ※提出書類、筆記試験、面接(日本語/中国語)をもとに選考	
履修言語	中国語	
履修授業	学部の授業を履修	
単位認定	可能 ※原則として4年間での学部卒業が可能	詳細はBへ
留学先の授業料	不要 ※ASUの学納金は必要	
留学中の滞在先	学生寮	詳細は交換留学のEへ
奨学金	ASUの「特別給付奨学金(留学生支援)」の給付対象 ※給付回数は1回のみ	詳細はP.37へ

※その他の注意事項(P17~18)は交換留学と同様ですのでご確認ください。

### ▶ 手続きスケジュール

項目	冬季派遣 (2月出発)	備考
募集要項の公開	5月上旬	交換留学(冬季派遣)と同じ
出願予定者向けガイダンス	5月中旬	交換留学と同時開催
<b>出願期間</b>	<b>9月中旬の1週間程度</b>	前期の成績発表と後期の履修登録以降しか出願できないので注意
学内選考試験	9月下旬	
合否結果通知	10月下旬	
派遣オリエンテーション	11月以降、渡航までに複数回実施	
海外留学保険オリエンテーション	11月以降(オンデマンド視聴)	
海外危機管理セミナー	12月	
留学先へ渡航	翌年2月	

### A 夏季集中授業の成績評価の影響

2年次に夏季集中授業を履修した場合、8月下旬の前期成績発表時点ではその科目の成績評価が反映されないことがあります(集中授業終了後順次反映されます)。この場合、その科目の成績評価が一時的に空欄になるため、通算GPAがいったん下がります。

複数学位取得プログラムに出願するための成績要件が、夏季集中授業の成績が反映されていないことで通算GPA2.3に満たない場合に限り、出願は可能です。選考の結果合格となった場合、「条件付合格」の扱いとなります。夏季集中授業の成績評価を含む全ての履修科目の成績が成績表に反映された後(通常、後期授業開始以降)、履修成績照会を国際交流センターに提出し、通算GPAの要件を満たしていれば正式合格、満たさなかった場合は合格取消となります。

## B 履修と単位認定について

ASUで1、2年次に修得した所定の単位は、天津外国語大学にて認定を受けます。また、天津外国語大学で履修した単位は、P.46「愛知淑徳大学留学生派遣規程」に基づき60単位を上限にASUの単位として認定され、卒業要件単位に算入されます。(ただし、半期ごとの最大単位数は、各学部の定める履修登録単位数の上限の範囲内とします)このように、ASUと天津外国語大学の両方で卒業要件を満たすことで、両大学から学位が取得できます。

天津外国語大学では、同大学が提供するプログラムに沿って授業を履修します。最終学期には現地で卒業論文の授業を履修する必要があります(ただし、ASUの単位への読み替えは不可)。

### ▶ 卒業要件

ASUと天津外国語大学の両方で、以下のとおり卒業要件単位数を満たす必要があります。 ※所属学部の規程は、履修要覧で確認すること

	1、2年次 ASUで学修		3、4年次 天津外国語大で学修		卒業要件 単位数	
ASUの 卒業要件	70単位以上を修得	+	60単位を上限にASUの 単位として認定を受ける	=	130単位以上	所属学部の卒業要件単位数 を満たせば卒業要件をクリア
天津外国語大の 卒業要件	70単位を天津外国語大の 単位として認定を受ける	+	60単位以上を修得	=	130単位以上	天津外国語大の卒業要件単位 数120単位を満たす

最短4年間で両大学の学位を取得するには、天津外国語大学で修得した単位が自分の所属する学科・専攻の科目として認定されなければなりません。このため、専門科目の包括認定を認めない学科・専攻、または3、4年次に必修科目が設定されている学科・専攻では、4年間で両大学の学位を取得することは極めて難しいと言えます。また、教職・司書・学芸員の資格取得を目指している方も、4年間での卒業は困難となります。

## C その他注意事項

[出願資格] 出願時点で在学年数が1年6か月である必要がある(休学により在学年数が1年6か月の学生も対象)

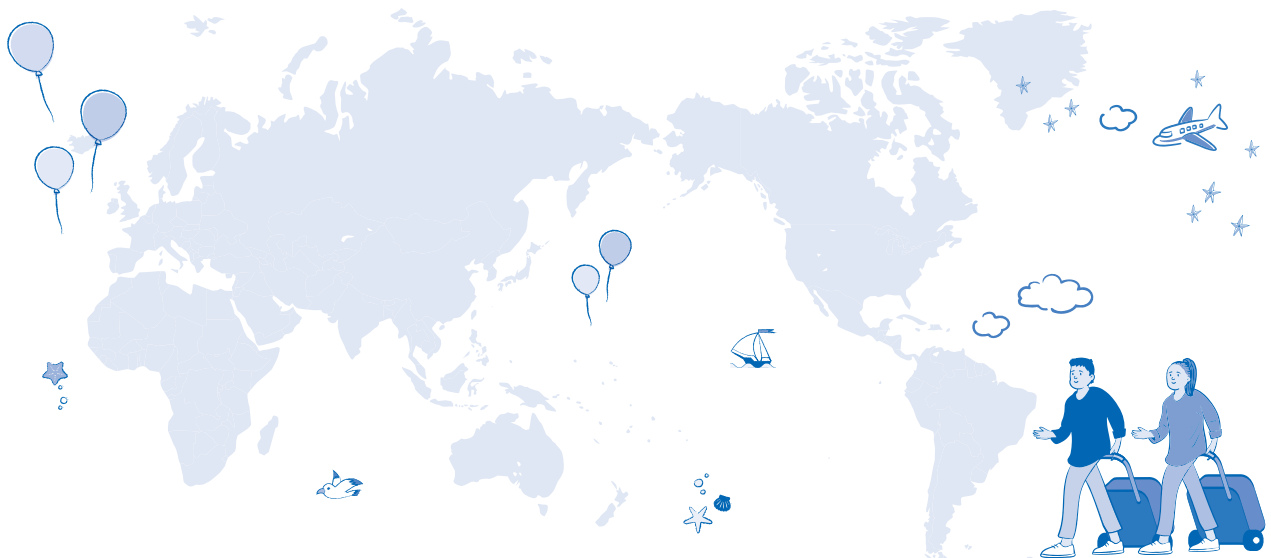
[出願要件] 過去に学内の他の留学プログラム(交換留学、単位修得留学、長期海外履修制度による海外留学)で長期間留学している場合、出願できない(なお、短期研修は留学期間に含まれない) ※「愛知淑徳大学留学生派遣規程」で定める、留学期間の上限(通算2年以内)による

[出願時の提出書類] ①2年次前期の成績が反映された「履修成績照会」(8月下旬の2年次前期成績発表以降に出力可能)、②2年次後期の「履修登録・登録状況照会」(9月上旬の2年次後期履修登録以降に出力可能)

[出願期間] 例年、複数学位取得プログラムの出願期間は**9月中旬の1週間程度**と大変短い。前もって上記①②以外の提出書類を作成しておき、成績発表・履修一次登録以降①②を揃えてすぐに出願できるように、早めに準備を進めるとよい

[留学生の義務] P.18「交換留学生の義務」と同じ

[国籍] 中国との二重国籍、日本以外の国籍を有する場合、出願前に国際交流センターに相談が必要



## Ⅳ 長期海外履修制度 ※学部・学科主催の留学プログラムです

長期海外履修制度とは、学部・学科開設科目である「長期海外セミナー」を履修し、海外で長期語学研修を行うものです。

対象	本学学生(正規課程)	
留学期間	半年または1年間	
留学先	学部間協定校など	詳細はP.22
派遣人数	派遣先大学による	
渡航時期	前期・後期	詳細はP.22
成績要件	・通算GPA2.3以上 ・所定科目の履修が必要なものもあり	
語学要件	あり(プログラムにより異なる)	
学内選考	プログラムにより異なる	
履修言語	英語／中国語／韓国・朝鮮語	
履修授業	語学授業 ※大学で学部の授業を履修できる場合もある(英語圏の一部の大学)	
単位認定	可能	
留学先の授業料	プログラムにより異なる ※ASUの学納金は必要	詳細はP.6「実際にかかった留学費用の例」を参照
留学中の滞在先	学生寮	
奨学金	ASUの奨学金はなし	

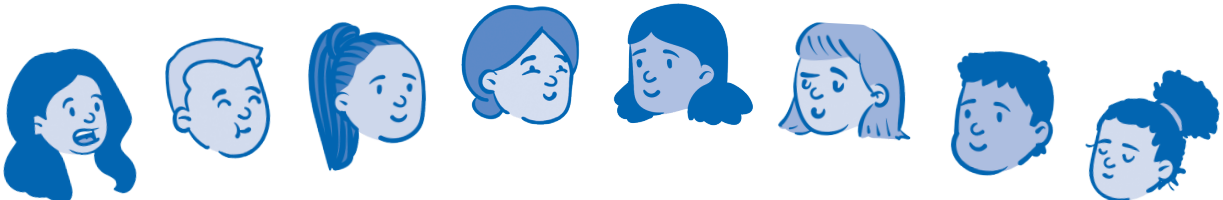
### ▶ 言語別 長期海外セミナーの概要

履修言語	主催学部・学科	対象学生	渡航先	履修説明会実施時期	
				後期出発	翌年度 前期出発
英語	文学部 総合英語学科	文学部総合英語学科所属学生	イギリス、アメリカ、 オーストラリア、カナダ	1年生：4月 2年生以上：3月	9月
		それ以外の学部・学科所属学生 (他学部・他学科開放科目のみ履修可能)	アメリカ、オーストラリア	3月	9月
中国語	交流文化学部	全学部生	中国(北京語言大学)	5月	11月
韓国・朝鮮語	交流文化学部	全学部生	韓国(梨花女子大学校)	5月	11月

### ▲ 他学部・他学科開放の「長期海外セミナー」履修上の注意点

長期海外セミナーの履修中は、在籍状態は「在学」のままですが、学生本人はASUには居ないため、所属学部・学科の必修科目や資格科目の履修ができません(P.8も参照)。このことで単位修得不足になって卒業認定に影響が出たり、資格取得に影響が出たりする可能性もありますので、参加申込の前に所属学科・専攻のアドバイザーと教務委員の先生に相談しましょう。

Go GLOBAL!



## 文学部総合英語学科主催の長期海外セミナー

文学部総合英語学科主催の長期海外セミナーに関する問合せ先：文学部総合英語学科 榎木 勇作 先生 (otekiy@asu.aasa.ac.jp)

表1：文学部総合英語学科所属の学生が参加可能な長期海外セミナー ※印は、他学部・他学科開放科目

留学期間		国(都市)	研修名	渡航日程
半年間	前期出発	イギリス(リーズ)	リーズ大学長期海外セミナー	2024年4月上旬～2024年9月中旬
		アメリカ(マンチェスター)	サザンニューハンプシャー大学長期海外セミナー*	2024年2月上旬～2024年6月中旬
		オーストラリア(メルボルン)	ビクトリア大学長期海外セミナー	未定
		オーストラリア(キャンベラ)	キャンベラ大学長期海外セミナー	2024年3月下旬～2024年7月中旬
	後期出発	イギリス(リーズ)	リーズ大学長期海外セミナー	2024年10月上旬～2025年2月中旬
		アメリカ(ニューヨーク)	ニューヨーク市立大学長期海外セミナー	2024年8月上旬～2024年12月中旬
		アメリカ(サンマルコス)	カリフォルニア州立大学サンマルコス校長期海外セミナー	2024年8月上旬～2024年12月中旬
		アメリカ(ウィルミントン)	ノースカロライナ大学ウィルミントン校長期海外セミナー	2024年8月上旬～2024年12月中旬
		カナダ(オタワ)	オタワ大学長期海外セミナー	2024年8月下旬～2024年12月中旬
		オーストラリア(キャンベラ)	キャンベラ大学長期海外セミナー	2024年8月下旬～2024年12月中旬
1年間	前期出発	オーストラリア(メルボルン)	ビクトリア大学長期海外セミナー*	2024年3月上旬～2024年11月下旬
		オーストラリア(キャンベラ)	キャンベラ大学長期海外セミナー	未定
		オーストラリア(シドニー)	ウエスタンシドニー大学長期海外セミナー	未定
	後期出発	イギリス(リーズ)	リーズ大学長期海外セミナー	2024年10月上旬～2025年6月中旬
		アメリカ(オックスフォード)	ミシシッピ大学長期海外セミナー*	2024年8月上旬～2025年5月中旬
		アメリカ(サンマルコス)	カリフォルニア州立大学サンマルコス校長期海外セミナー	2024年8月上旬～2025年5月中旬
		アメリカ(ウィルミントン)	ノースカロライナ大学ウィルミントン校長期海外セミナー	2024年8月上旬～2025年5月中旬
		カナダ(オタワ)	オタワ大学長期海外セミナー	2024年8月下旬～2025年5月中旬

表2：全学部の学生が参加可能な長期海外セミナー 他学部・他学科開放科目

留学期間		国(都市)	研修名	渡航日程
半年間	前期	アメリカ(マンチェスター)	サザンニューハンプシャー大学長期海外セミナー	2024年2月上旬～2024年6月中旬
1年間	前期	オーストラリア(メルボルン)	ビクトリア大学長期海外セミナー	2024年3月上旬～2024年11月下旬
	後期	アメリカ(オックスフォード)	ミシシッピ大学長期海外セミナー	2024年8月上旬～2025年5月中旬

## 交流文化学部主催の長期海外セミナー

[中国] 他学部・他学科開放科目

交流文化学部主催の長期海外セミナー(中国)に関する問合せ先：交流文化学部 馮 富榮 先生 (lili@asu.aasa.ac.jp)

留学期間		都市	研修名	渡航日程
半年間	前期出発	北京	北京語言大学長期海外セミナー	2024年3月上旬～2024年6月下旬
	後期出発	北京	北京語言大学長期海外セミナー	2024年9月上旬～2024年12月下旬

[韓国] 他学部・他学科開放科目

交流文化学部主催の長期海外セミナー(韓国)に関する問合せ先：交流文化学部 チョ スルソップ 先生 (sulseobj@asu.aasa.ac.jp)

留学期間		都市	研修名	渡航日程
半年間	前期出発	ソウル	梨花女子大学校長期海外セミナー	2024年2月下旬～2024年8月下旬
	後期出発	ソウル	梨花女子大学校長期海外セミナー	2024年8月下旬～2025年2月下旬



## IV 単位修得留学

単位修得留学とは、留学先の大学で修得した単位がASUの単位として認定される制度です。

対象	本学学生(正規課程)	
留学期間	半年または1年間	
留学先	自由に選択	
渡航時期	前期(2~3月出発)・後期(8~9月出発)	
成績要件	なし(留学先大学により成績要件がある場合も)	
語学要件	なし(留学先大学により成績要件がある場合も)	
学内選考	なし(学内認定のみ)	
履修授業	学部の授業を履修 ※語学コースの単位は認定されない	
単位認定	可能 ※留学終了後一か月以内に単位認定申請手続きを完了する必要あり ※留学先で履修したすべての科目の単位がASUの単位として認定されるわけではない	ASU在学時に、修得した単位の認定について(P.17)は交換留学と同様
留学先の授業料	必要 ※ASUの学納金も必要	
留学中の滞在先	自由に選択	
奨学金	ASUの奨学金はなし	

### ▶手続きスケジュール

項目	後期留学 (8~9月出発)	次年度前期留学 (翌年2~3月出発)
募集要項の公開	4月	4月
申請締切	5月31日	11月30日
学内審査	6月	12月
認定通知	7月	翌年1月
派遣オリエンテーション	7月以降、渡航までに1回参加	翌年1月以降、渡航までに1回参加
海外留学保険オリエンテーション(オンデマンド視聴)	7月以降	翌年1月以降
海外危機管理セミナー	7月頃	(12月頃)※
留学先へ渡航	8~9月	翌年2~3月

※認定されることを前提に参加すること

### ▶単位修得留学の学内認定手続き

- ①自分で留学先大学への出願を進め、入学許可書を入手する。
- ②申請書類を揃え、担当教員の承認を得てから、締切までに申請書を専用Teamsにアップロードする。
- ③学内委員会における審査が行われ、認定されると留学許可が下りる。

### ▶単位修得留学生の義務

単位修得留学は、ASUから認定を受けて留学するものです。これに伴い、以下のとおりさまざまな義務や責任が生じます。

- ・ 単位修得留学期間もASUに学納金を納入する必要があります。同時に、留学先の大学の授業料も支払う必要があります。
- ・ 単位修得留学で渡航するまでに、留学先大学への出願書類の作成・提出、入寮手続き、ビザの申請、航空券の手配、海外留学保険の加入等、全ての手続きを学生自身が行う必要があります。また、留学前後にASUに提出する必要書類やFormsもあり、全て締切厳守です。
- ・ 留学先大学で授業を履修して単位を修得しなければなりません。
- ・ 留学中は、「留学に関する誓約書」(募集要項に添付)で誓約した内容を遵守してください。
- ・ 留学修了後すみやかに「海外留学帰国報告書」「留学レポート(帰国報告書ダイジェスト版)」を国際交流センターに提出する必要があります。
- ・ 留学修了後1か月以内に、留学先で修得した単位をASUの単位として認定するための単位認定申請手続きを完了しなければなりません。
- ・ 留学中・留学修了後に、単位修得留学制度普及のため広報活動等への協力をお願いすることがあります。

## ASUの長期留学プログラム比較表

	交換留学	複数学位取得プログラム	長期海外履修制度	単位修得留学
留学期間	半年または1年間	2年間(3・4年次)	半年または1年間	半年または1年間
留学先	交流協定校	天津外国語大学	学部間協定校	自由に選択
渡航時期	夏季・冬季	冬季	前期・後期	前期・後期
成績要件	GPA2.3以上	GPA2.3以上	GPA2.3以上	なし (留学先大学により成績要件がある場合も)
語学要件	あり	あり (HSK4級以上*)	あり (プログラムにより異なる)	なし (留学先大学により語学要件を設定している場合も)
学内選考	あり	あり	(プログラムにより異なる)	なし (学内認定のみ)
履修授業	原則 学部の授業を履修	学部の授業を履修	語学授業を履修	学部の授業を履修 (語学授業の単位は認定されない)
留学先の授業料	不要	不要	(プログラムにより異なる)	必要

\*指定語学科目8単位以上履修の場合、語学科目GPA2.3以上でも出願可能



memo

## 成績が運命の分かれ道になることも…

上記「ASUの長期留学プログラム比較表」でもわかるとおり、学内の留学プログラムで成績要件がある場合**通算GPA2.3以上**が目安になります。また、学外奨学金の応募要件に通算GPAが設定されている場合もあります。

履修登録した科目で一つでもF・失・欠(評価点0)を取ってしまうと、通算GPAはぐっと下がってしまいます。その後頑張っても、一度下がったGPAを再び上げるのはとても大変です。

例えば、淑子さんの1年次前期の成績はA、B、**F**で、GPAは1.6でした。巻き返そうと思って後期に頑張りA、A、Bを取りましたが、通算GPAは2.1で、目標の2.3には及びませんでした。GPAを2.3にするには、後期にA+、A、Bを取る必要があったのです。

一方、徳美さんの1年次前期の成績はA、B、**C**で、GPAは2.0でした。後期はちょっと頑張ってA、A、Bが取れたので、通算GPAは2.3になりました。

淑子さんと徳美さんの1年次後期の成績は全く同じですが、淑子さんは前期にたった一つの科目でFを取ってしまったために、GPAが2.3まで上がらず、長期海外セミナーに申し込むことができませんでした。淑子さんのように、一つでもFを取ってしまったために通算GPAが下がり、巻き返しできずに交換留学や長期海外セミナーへの参加を断念した先輩学生が少なからずいます。通算GPA2.3以上を維持することは、留学の夢を実現する基本的条件の一つと言えるでしょう。



## V 短期研修プログラム

短期研修には、

- ・「英語／中国語／韓国・朝鮮語海外セミナー【語学研修】」(国際交流センター主催)
- ・「海外アクティブラーニング研修」(国際交流センター主催)
- ・「短期プログラム(名称はさまざま)」(学部・学科・キャリアセンター主催) があります。

### 国際交流センター主催 短期研修

国際交流センター主催の短期研修に関する問合せ先(英語／中国語／韓国・朝鮮語海外セミナー【語学研修】、海外アクティブラーニング研修とも): 国際交流センター (goglobal@asu.aasa.ac.jp)

募集説明会(対面・オンライン)への出席が必須ですので、以下の表で説明会の実施時期を確認しておきましょう。実施の約1か月前からCampusSquareや国際交流センター公式Teams「Connect with theWorld!!」で開催通知をチェックしてください。

#### 1. 英語／中国語／韓国・朝鮮語海外セミナー【語学研修】

- ・履修言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語
- ・留学期間：夏休み・春休み(1か月程度)
- ・対象：全学部の1～3年生(4年生の参加についてはP.42「よくある質問Q7」参照)
- ・集中授業として2単位付与
- ・参加要件：なし(どんな語学レベルの方でも気軽に参加できます\*)
- ※ただし、最小開講人数等の条件により、希望する語学レベルのクラスに配属されないこともあります
- ・渡航時はASUの教員が一定期間同行
- ・英語圏(カナダ・オーストラリア)の研修では、宿泊先はホームステイ
- ・参加費用：研修により異なる(2023年度は35万～80万円。詳細はP.6「実際にかかった留学費用の例」参照)



- ☒ 夏休み期間中に実施される研修
- ☒ 春休み期間中に実施される研修

#### ▶ 英語

科目名	研修先		募集説明会	渡航日程
	国(都市)	教育機関		
英語海外セミナーI [M]	日本(オンライン研修)	University of North Carolina Wilmington (アメリカ)	4月下旬	☒ 2024年8月中旬～9月上旬
英語海外セミナーII	カナダ(バンクーバー市)	SELC Language College	4月下旬	☒ 2024年8月上旬～9月上旬
英語海外セミナーIII	オーストラリア(シドニー市)	Western Sydney University	10月上旬	☒ 2025年2月上旬～3月上旬

#### ▶ 中国語

科目名	研修先		募集説明会	渡航日程
	国(都市)	大学		
中国語海外セミナーI	中国(南京市)	南京師範大学	10月中旬	☒ 2025年2月中旬～3月中旬

#### ▶ 韓国・朝鮮語

科目名	研修先		募集説明会	渡航日程
	国(都市)	大学		
韓国・朝鮮語海外セミナーI	韓国(ソウル市)	延世大学校	4月下旬	☒ 2024年8月上旬～8月下旬

## 2. 海外アクティブラーニング研修

- ・履修言語：英語
- ・留学期間：春休み(約2週間)
- ・対象：全学部の1～3年生(4年生の参加についてはP.42「よくある質問Q7」参照)
- ・渡航前に事前研修として「海外アクティブラーニング入門」を履修(2単位付与)  
「海外アクティブラーニング研修」(2単位付与)と合わせて4単位を取得できる
- ・参加要件：なし(ただし、志望動機等は英語で記入。面接も一部英語で実施するため、最低限の英会話能力は必要)
- ・参加費用：毎年異なる(2023年度は83万円)

科目名	研修先国(都市)	募集説明会	渡航日程
海外アクティブラーニング研修	アメリカ	6月	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">春</span> 2025年1月～2月の間で合計15日間

## 学部・学科・キャリアセンター主催 短期プログラム

各学部・学科・キャリアセンター主催の留学プログラムのうち、P.21～22「長期海外セミナー」を除いたものを記載しています。

集中授業として単位が付与されるものもあります。対象がその学部・学科に所属している学生に限定されているものと、全学部生が対象となっているものがありますので注意してください。

プログラムの詳細は、各学部・学科・キャリアセンターの担当者に直接問い合わせてください。

※諸般の事情により、国・実施期間を変更する・中止する場合があります

夏 夏休み期間中に実施される研修

春 春休み期間中に実施される研修

### ▶全学部生が対象の短期プログラム ※他学部・他学科開放科目

主催：文学部総合英語学科(2単位付与)				
国(都市)	科目名	実施期間	言語	問合せ先
アメリカ(サンマルコス)	Cabin Crew Course	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">春</span> 2025年2月中旬 ～2月下旬	英語	文学部 樗木 勇作 先生 (otekiy@asu.aasa.ac.jp)

主催：キャリアセンター(2単位付与)				
国・地域	科目名	実施期間	言語	問合せ先
台湾	海外インターンシップ	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">夏</span> 2024年8月下旬 ～9月上旬	中国語	キャリアセンター 長久手キャンパス 阿部 夢 先生 (yumea@asu.aasa.ac.jp)
オーストラリア	海外インターンシップ	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">春</span> 2025年2月下旬 ～3月上旬	英語	星が丘キャンパス 菊池 美由紀 先生 (kikuchim@asu.aasa.ac.jp)

【参考】ハワイ(2018年夏季・春季、2019年春季)、ニュージーランド(2018年夏季・春季、2019年春季)、台湾(2019年夏季)

### ▶対象が所属学部・学科生に限定されている短期プログラム ※他学部・他学科開放科目ではありません

主催：福祉貢献学部(子ども福祉専攻専門科目、2単位付与)				
国	科目名	実施期間	言語	問合せ先
スウェーデン・フィンランド	コミュニティ・ アクティブ・ラーニング (子ども福祉)	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">夏</span> 2024年9月初旬 ※社会情勢によってはオンラインでの実施になることもあります	英語 (日常会話 レベル)	福祉貢献学部 岡田 泰枝 先生 (yasokada@asu.aasa.ac.jp)

主催：人間情報学部				
国	科目名	実施期間	言語	問合せ先
北欧(フィンランド他)	海外フィールドスタディ(デザイン・ 情報サービス・IT産業)	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">夏</span> 2024年8月下旬 ～9月上旬	英語	人間情報学部 森 博子 先生 (hirokom@asu.aasa.ac.jp)

主催：交流文化学部(交流文化学科専門科目)				
国・地域(研修先)	科目名	実施期間	言語	問合せ先
韓国(大田・ソウルほか)	フィールドスタディ言語3(韓国)	夏 2024年9月上旬	韓国・朝鮮語	交流文化学部 柳 朱燕 先生 (juyeonr@asu.aasa.ac.jp)
台湾	フィールドスタディ交流1(歴史と文化)	夏 2024年9月上旬	中国語	交流文化学部 二文字屋 脩 先生 (snimo@asu.aasa.ac.jp)
ネパール(カトマンズ・パクタプル)	フィールドスタディ交流2(教育と開発)	夏 2024年8月下旬～9月上旬	英語	交流文化学部 江崎 那留穂 先生 (nezaki@asu.aasa.ac.jp)
ベトナム(RMIT大学)	英語海外研修	夏 2024年8月中旬～9月中旬	英語	交流文化学部 TOFF Mika 先生 (mtty@asu.aasa.ac.jp)
中国(北京語言大学)	中国語海外研修	夏 2024年8月上旬～9月上旬	中国語	交流文化学部 杜 英起 先生 (dyq@asu.aasa.ac.jp) 交流文化学部 何 龍 先生 (helong@asu.aasa.ac.jp)
韓国(ソウル及び周辺)	フィールドスタディ観光8(観光政策)	春 2025年2月中旬	韓国・朝鮮語	交流文化学部 野口 洋平 先生 (noguchik@asu.aasa.ac.jp)
アメリカ(カリフォルニア州)	フィールドスタディ言語1(アメリカ)	春 2025年2月下旬	英語	交流文化学部 太田 浩司 先生 (giants@asu.aasa.ac.jp)

主催：ビジネス学部				
国(都市)	科目名	実施期間	言語	問合せ先
マレーシア、オーストラリア、ベトナム	Bilingual Internship Overseas	夏 2024年8月中旬	英語	ビジネス学部 渡邊 聡 先生 (wsatoshi@asu.aasa.ac.jp)

主催：グローバル・コミュニケーション学部(グローバル・コミュニケーション学科専門科目、2年前期・必修・12単位)				
科目名	実施期間		言語	
Study Abroad	夏 2024年6月～9月(6～10週間)		英語	
国	州・都市	大学	問合せ先	
アメリカ	カリフォルニア州・サンディエゴ	サンディエゴ州立大学	グローバル・コミュニケーション学部 大門ゴーフ 裕子 先生 (okadoy@asu.aasa.ac.jp)	
	ハワイ州	ハワイ大学		
カナダ	ブリティッシュコロンビア州・バンクーバー市近郊	サイモンフレイザー大学		
オーストラリア	ビクトリア州・メルボルン市近郊	ディーキン大学		
	ビクトリア州・メルボルン市	ロイヤルメルボルン工科大学		

## 2 私費留学プログラム

私費留学プログラムは、いつどこへ行くか、どのくらいの期間行くか、といったことは全て自由に決めることができるのが最大の魅力です。他方、大学主催のプログラムと異なり、自分で決めなければならないことが多く、大学からのサポートもないため自立性が求められます。

申込から渡航までのスケジュールはプログラムにより異なるので、余裕をもって情報収集・手続きを行う必要があります。どのようなプログラムがあるのか、費用は幾らくらかかるのか、まずは情報収集から始めましょう。

プログラム名	留学期間	留学先	特徴
語学留学	短期・長期	自由に選べる	<ul style="list-style-type: none"> <li>留学先の国・地域や語学学校は自分で自由に選べる(ただし入学要件を満たし、入学許可を得る必要あり)</li> <li>語学学校の単位はASUの単位に読み替えできない</li> </ul>
学部留学	長期	自由に選べる	<ul style="list-style-type: none"> <li>留学先の国・地域や大学等は自分で自由に選べる(ただし入学要件を満たし、入学許可を得る必要あり)</li> <li>留学先の大学で修得した単位をASUの単位に読み替えできる場合もある(休学前にアドバイザーおよび教務事務室/教学事務室に相談すること)</li> </ul>
ワーキングホリデー	短期～長期	オーストラリア、ニュージーランド、カナダなど、世界29か国	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外で就労体験ができる(国によって職種・雇用期間・就業時間の制限あり)</li> <li>ワーキングホリデー制度の詳細は、外務省ホームページ参照<a href="https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/working_h.html">https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/working_h.html</a></li> </ul>
海外インターンシップ	短期・長期	自由に選べる	海外の企業等でインターンシップをするプログラム
海外ボランティア	短期・長期	自由に選べる	日本国内・海外のNPO・NGO等が主催する海外ボランティアプログラム

## ▶ 全ての私費留学プログラムに共通する特徴

- ・手続きは全て自分で行う必要がある(語学留学では留学あっせん業者等を利用するのが一般的)。
- ・ASUを休学して留学する場合、休学期間中もASUに在籍料を納める(半期につき5万円)。
- ・渡航時期はプログラムにより異なるが、長期間留学する場合、ASUの休学開始は前期・後期開始時からとなる。
- ・長期間留学する場合、ASUを休学するため4年間で学部を卒業できない。
- ・ASUを休学するかどうかに関わらず、渡航前に必ず「留学届」(<https://forms.office.com/r/ShNrjhcWUF>)を提出すること。

留学届  
のリンク



## ▶ あっせん業者の選定

私費留学プログラムは外部の組織や企業が主催しているため、費用やプログラムの質はまちまちです。プログラムが信頼に値するかどうかは、自分自身で見極める必要があります(ASUはあっせん業者を紹介したり、特定のあっせん業者が信頼に値するかを保障したりすることはできません)。あっせん業者を利用する際には、日本学生支援機構の海外留学支援サイトにある「留学あっせん業者の利用について[https://ryugaku.jasso.go.jp/oversea\\_info/basic/agency/](https://ryugaku.jasso.go.jp/oversea_info/basic/agency/)」も参照しながら、複数の業者を慎重に比較検討したうえで選択しましょう。その業者が留学サービス審査機構により留学サービス認証基準に適合していることの審査を受け認証されている事業者かどうかも参考になります。(認証事業者一覧は以下のサイトを参照<http://www.jcross.or.jp/list/>)。業者の選定に際しては、オンラインでも良いので直接担当者と話をして疑問点を解消すること、また第三者(保護者の方や留学経験のある方など)に客観的な意見を求めることも有効です。

### ■(独法)日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援サイト

「留学あっせん業者の利用について」[https://ryugaku.jasso.go.jp/oversea\\_info/basic/agency/](https://ryugaku.jasso.go.jp/oversea_info/basic/agency/)

### ■(一財)留学サービス審査機構(J-CROSS)「認証事業者一覧」<http://www.jcross.or.jp/list/>

## ▶ 私費留学のためASUを休学する

私費で長期間留学する場合、ASUで授業が履修できないため大学を休学することになります。休学期間には半期(前期または後期)と1年の2種類があります。休学期間は在学年数にカウントされないため、休学期間分だけ卒業が伸びます(例えば、半年休学すれば卒業が半年伸び、1年休学すれば卒業が1年伸びます)。休学の際は、アドバイザーの承認を得たうえで「休学願」を所定の期限までに学生事務室/教学事務室に提出します。休学期間中は、在籍料(半期につき5万円)を納入する必要があります。詳細はGUIDEPOSTの「学籍」の項で確認してください。

休学を開始するタイミング	休学願の提出期限*	休学期間	
前期から、半期または1年休学する場合	5月31日	半期: 4/1~9/30	1年: 4/1~3/31
後期から、半期または1年休学する場合	11月30日	半期: 10/1~3/31	1年: 10/1~9/30

\*提出期限が土・日・祝日の場合は、その前日まで

休学期間中に海外の大学等で修得した単位がASUの単位として認定される場合もあるので、休学前にアドバイザーおよび教務事務室/教学事務室に相談してください。

なお、休学する場合、日本学生支援機構奨学金の貸与は原則として「休止」となります。詳細は、長久手キャンパス所属の学生は学生事務室、星が丘キャンパス所属の学生は教学事務室で確認してください。

## ▶ 私費留学する学生の義務

### 休学して長期間留学する場合

- ・長久手キャンパス所属の学生は学生事務室、星が丘キャンパス所属の学生は教学事務室で休学の手続きをする(「休学願」の提出等)
- ・オンラインフォームで「留学届」を入力・送信する
- ・在籍料(半期につき5万円)を納入する

留学届  
のリンク



### 共通の義務(休学するかどうかに関わらず)

- ・渡航前に必ず海外旅行保険に加入する(クレジットカードの付帯保険は、付帯の適用条件、補償期間の上限がある他、緊急時の親族呼び寄せができないなど補償内容が不十分であることが多いため、お勧めできません)
- ・海外危機管理セミナーに参加する(例年7月と12月に実施)
- ・渡航先での安全・危機管理を徹底する(P.38「海外安全・危機管理」、P.48「海外プログラム派遣学生が行うべき危機管理対応」)

## ASU 主催の留学プログラム 所属学部別モデルプラン

留学のスタイルはさまざまですが、所属学部や学科・専攻によって履修できる科目が決まっていたり、所属学生の志向が類似していることから、一定の留学パターンというものがあります。この章では、実際に多くの先輩学生が選択した留学パターン、各学部の先生方の意見も踏まえ、学部別の留学のモデルプランを提示しました。

ただし、このパターンで留学すれば間違いないというわけではありません。資格科目の履修の有無、留学先の国や大学の選択によって最適な留学プランは異なってきますので、あなた自身の留学プランを立てる際のあくまで参考として活用してください。

### 注意事項

モデルプランの中には、長期海外セミナーの後すぐ交換留学するものが含まれています。この場合、長期海外セミナーで渡航中に交換留学の渡航準備を進めなければならず、手続きによっては遠隔で進めることが困難な場合もあり注意が必要です。長期海外セミナーの渡航先、交換留学先の国や留学開始時期によって条件が異なりますので、早めに国際交流センターに相談してください。

### 文学部総合英語学科所属学生の留学モデルプラン

総合英語学科主催の「長期海外セミナー」のうち、他学部・他学科開放科目は3つあります。総合英語学科以外の学部・学科所属の方の留学モデルプランはP.30～33にありますので、そちらを参照してください。

#### ▶ 長期海外セミナー(半年) + 交換留学(半年～1年) = 通算1年～1年半留学

プラン1	1年次	2年次	3年次	4年次
在学期間	入学			卒業
長期海外セミナー	4月 履修説明会 8・9～12月 海外渡航(後期)			
交換留学(冬季派遣)		5・6月 出願・試験	1～3月出発 5～7月帰国または11～3月帰国 海外渡航(半年または1年間)	
就職活動			4月 夏のインターンシップ・エントリー開始 8・9月 夏のインターンシップ	3月～6月頃 就活解禁

この留学プランで行くことのできる交換留学先は、オーストラリアの2大学、ドイツの2大学、デンマークの1大学、合計5大学あります。半年間の長期海外セミナーでしっかりと語学力を磨き、英語試験でより良いスコアを取得して、希望する交換留学先への切符を掴みましょう！長期海外セミナーで留学中は、通常の語学授業だけでなく語学試験対策の授業を履修するのも良いですし、授業中には積極的に発言してSpeaking能力を高める工夫をするのも有効です。語学試験は留学中から帰国後まで複数回受験し、スコアが不足しているセクションを重点的に強化して、交換留学出願までに要件のスコア達成を目指しましょう。

交換留学の期間については、3年次の就活への影響を考慮して半年間にすることも可能です。

#### ▶ 長期海外セミナー(半年) + 交換留学(半年) = 通算1年留学

プラン2	1年次	2年次	3年次	4年次
在学期間	入学			卒業
長期海外セミナー	4月 履修説明会 8・9～12月 海外渡航(後期)			
交換留学(夏季派遣)		11・12月 出願・試験	8・9月出発 12～3月帰国、または5～7月帰国 海外渡航(半年間)	
就職活動			4月 夏のインターンシップ・エントリー開始 8・9月 夏のインターンシップ	3月～6月頃 就活解禁

1年次後期の長期海外セミナー履修以降、2年次5・6月の交換留学冬季派遣の出願までに語学要件を満たせなかった場合は、翌年度の夏季派遣に挑戦することになります。この留学プランでは、3年次の就活への影響を最小限にするため、交換留学は3年次後期の半年間としています。交換留学でどうしても1年間留学したい場合は、3年次の夏季派遣で1年間留学し、帰国後の4年次後期から1年間休学して就活に専念し、5年間かけて卒業する(5年目の3月卒業)パターンもあります。P.8「就職活動」の項目でも説明したとおり、1年遅れの就活であっても何ら支障はないため、このパターンを選択した先輩学生は少なくありません。



## 交流文化学部所属学生の留学モデルプラン

### ●中国語学習者の留学モデルプラン【中国または台湾に留学】

「長期海外セミナー中国語1および2」は他学部・他学科開放科目のため、交流文化学部所属の学生でなくてもこの留学プランで留学することが可能です。

#### ▶長期海外セミナー(半年) + 交換留学(1年) = 通算1年半留学

プラン1	1年次	2年次	3年次	4年次
在学期間	入学			卒業
長期海外セミナー	5月 履修説明会	9~1月 海外渡航(後期)		
交換留学(夏季派遣)		11・12月 出願・試験*	8・9月出発 海外渡航(1年間)	6・7月帰国
就職活動			4月 夏のインターンシップ・エントリー開始	8・9月 夏のインターンシップ 3月 ~6月頃 就活解禁

※長期海外セミナーの渡航先(中国)から要一時帰国

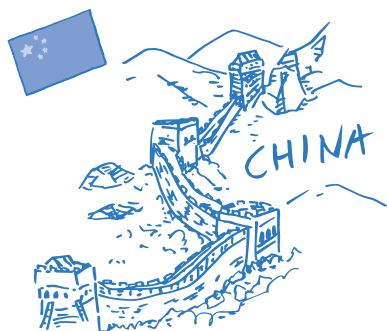
この留学プランを実現するうえで重要なポイントは以下のとおりです。

- 1年次5月の時点で「長期海外セミナー中国語2」の履修条件を満たす(詳細は履修要覧で確認)
- 1年次11月の時点で、交換留学の出願要件(1年次前期の通算GPA2.3以上、HSK2級または指定語学科目(8単位以上)のGPA2.3以上)を満たす
- 1年次12月に、交換留学の学内選考のために一時帰国する ※中国公安局にて一時帰国ビザの手続が必要

#### ▶長期海外セミナー(半年) + 交換留学(1年) = 通算1年半留学

プラン2	1年次	2年次	3年次	4年次
在学期間	入学			卒業
長期海外セミナー		11月 履修説明会	2~6月 海外渡航(後期)	
交換留学(夏季派遣)		11・12月 出願・試験	8・9月出発 海外渡航(1年間)	6・7月帰国
就職活動			4月 夏のインターンシップ・エントリー開始	8・9月 夏のインターンシップ 3月 ~6月頃 就活解禁

プラン1のように1年次5月に長期海外セミナーの募集説明会に参加したら、履修条件を満たさず参加申込できなかった、という場合はこの留学プランも有効です(上記②の要件を満たしている必要があります)。ただし、長期海外セミナーで渡航中に交換留学の渡航準備を進めなければならない、手続きによっては遠隔で進めることが困難な場合もあるため注意が必要です(P.18「その他」参照)。





## ●韓国・朝鮮語学習者の留学モデルプラン【韓国に留学】

「長期海外セミナー韓国・朝鮮語1および2」は他学部・他学科開放科目のため、交流文化学部所属の学生でなくてもこの留学プランで留学することが可能です。

### ▶長期海外セミナー(半年) + 交換留学(1年) = 通算1年半留学

プラン1	1年次	2年次	3年次	4年次
在学期間	入学			卒業
長期海外セミナー	5月 履修説明会	9~2月 海外渡航(後期)		
交換留学(夏季派遣)	11・12月 出願・試験*	9月出発 海外渡航(1年間)	6月帰国	
就職活動			4月 夏のインターンシップ・エントリー開始	8・9月 夏のインターンシップ 3月 ~6月頃 就活解禁

\*長期海外セミナーの渡航先(韓国)から要一時帰国

この留学プランを実現するうえで重要なポイントは以下のとおりです。

- 1年次5月の時点で「長期海外セミナー韓国・朝鮮語2」の履修条件を満たす(詳細は履修要覧で確認)
- 1年次11月の時点で、交換留学の出願要件(1年次前期の通算GPA2.3以上、TOPIK2級または指定語学科目(8単位以上)のGPA2.3以上)を満たす
- 1年次12月に、交換留学の学内選考のために一時帰国する

### ▶長期海外セミナー(半年) + 交換留学(1年) = 通算1年半留学

プラン2	1年次	2年次	3年次	4年次
在学期間	入学			卒業
長期海外セミナー	11月 履修説明会	3~8月 海外渡航(後期)		
交換留学(夏季派遣)	11・12月 出願・試験	9月出発 ※ 海外渡航(1年間)	6月帰国	
就職活動			4月 夏のインターンシップ・エントリー開始	8・9月 夏のインターンシップ 3月 ~6月頃 就活解禁

\*ビザの延長手続きを現地で行う必要あり

プラン1のように1年次5月に長期海外セミナーの募集説明会に参加したら、履修条件を満たせず参加申込できなかったという場合はこの留学プランも有効です(上記②の要件を満たしている必要があります)。ただし、長期海外セミナーで渡航中に交換留学の渡航準備を進めなければならない、手続きによっては遠隔で進めることが困難な場合もあるため、注意が必要です(P.18「その他」参照)。

また、「長期海外セミナー韓国・朝鮮語1」が8月まであり、9月からは交換留学、というスケジュールのため、ビザの延長手続きを現地で行う必要がありますが、この手続きは全て自分で行わなければならないので、一定の語学力が求められます。



## ●英語学習者の留学モデルプラン【アメリカに留学】

「サザンニューハンプシャー大学長期海外セミナー」は他学部・他学科開放科目のため、全学部の学生がこの留学プランで留学することが可能です。

### ▶サザンニューハンプシャー大学長期海外セミナー(半年) + 交換留学(1年) = 通算1年半留学

プラン1	1年次	2年次	3年次	4年次
在学期間	入学			卒業
長期海外セミナー	9月 履修説明会	2~6月 海外渡航(前期)		
交換留学(夏季派遣)	11・12月 出願・試験	8・9月出発 海外渡航(1年間)	5~7月帰国	
就職活動			4月 夏のインターンシップ・エントリー開始	8・9月 夏のインターンシップ 3月 就活解禁 ~6月頃

この留学プランを実現するうえで重要なポイントは以下のとおりです。

- 1年次9月の時点で「サザンニューハンプシャー大学長期海外セミナー」の履修条件を満たす:1年次4月または9月に、履修条件となる科目の履修登録をする。かつ、通算GPA2.3以上を満たし、TOEIC L&Rで450点以上を取得する
- 1年次11月の時点で、交換留学の出願要件(通算GPA2.3以上、英語試験の要件スコア)を満たす

実際には、1年次11月の時点で交換留学の出願要件(特に英語試験の要件スコア)を満たすのは容易なことではありません。長期海外セミナーによる語学留学を経て、英語試験のスコアを伸ばして初めて交換留学の出願要件を満たすことができるケースがほとんどです。このため、交換留学の期間が半年と限定されてしまいますが、次のプラン2が現実的と言えるかもしれません。

### ▶サザンニューハンプシャー大学長期海外セミナー(半年) + 交換留学(半年) = 通算1年留学

プラン2	1年次	2年次	3年次	4年次
在学期間	入学			卒業
長期海外セミナー	9月 履修説明会	2~6月 海外渡航(前期)		
交換留学(夏季派遣)		11・12月 出願・試験	8・9月出発 12~3月帰国 または5~7月帰国 海外渡航(半年間)	
就職活動			4月 夏のインターンシップ・エントリー開始	8・9月 夏のインターンシップ* 3月 就活解禁 ~6月頃

※夏のインターンシップに参加不可

この留学プランは2年次前期の長期海外セミナー修了後から交換留学夏季派遣出願までに半年近くあるため、その間語学試験に何度か挑戦できるのがポイントです。半年間の長期海外セミナーでしっかりと語学力を磨き、帰国後さらに努力すれば、交換留学に必要な語学試験のスコアの達成も夢ではありません。ただ、3年次の就活への影響を考えると、交換留学の期間は半年にせざるを得ず、また3年次後期に日本不在となることで就活が不利になるのでは、と心配になるかと思えます。

実際にこの留学プランで留学した先輩学生の中には、留学期間を1年にして、帰国後の4年次後期から1年間休学して就活に専念し、5年間かけて卒業する(5年目の3月卒業)という選択をした人もいます。P.8「就職活動」の項目でも説明したとおり、1年遅れの就活であっても何ら支障はなく、長期留学と就活のどちらにもじっくり取り組めるメリットはあります。



## グローバル・コミュニケーション学部所属学生の留学モデルプラン

「Study Abroad」はグローバル・コミュニケーション学部の専門教育科目のため、他学部所属の学生は履修できません。

### ▶ 交換留学で1年間留学

プラン1	1年次	2年次	3年次	4年次
在学期間	入学			卒業
STUDY ABROAD		6~9月 海外渡航しない		
交換留学 (夏季派遣)	11・12月 出願・試験	8・9月出発 海外渡航(1年間)	5~7月帰国	
就職活動			4月 夏のインターンシップ・エントリー開始	8・9月 夏のインターンシップ 3月 就活解禁 ~6月頃

この留学プランは、1年次11月の時点で交換留学の出願要件（特に英語試験の要件スコア）を満たさなければならないのでハードルはとて高いですが、2年次の夏季派遣交換留学で1年間フルに留学でき、就職活動が本格化する3年次の夏休みより前に日本に帰国できるので、最もお勧めです。グローバル・コミュニケーション学部の必修科目であるStudy Abroadには参加しませんが、交換留学先で修得した単位をStudy Abroadの単位に読み替えることができるため、卒業要件単位に影響はありません。

### ▶ Study Abroad(約2ヶ月) + 交換留学(半年) = 通算1年弱留学

プラン2	1年次	2年次	3年次	4年次
在学期間	入学			卒業
STUDY ABROAD		6~9月 海外渡航		
交換留学 (夏季派遣)		11・12月 出願・試験	8・9月出発 12~3月帰国 または5~7月帰国 海外渡航(半年間)	
就職活動			4月 夏のインターンシップ・エントリー開始	8・9月 夏のインターンシップ 3月 就活解禁 ~6月頃

この留学プランでは、2年次のStudy Abroad修了後から交換留学夏季派遣出願までに語学試験を何度か受験することができるので、Study Abroadでしっかりと語学力を磨き、語学試験でより良いスコアを取得して、希望する交換留学先に出願できる可能性が高まります。一方、就職活動への影響を最小限にするため留学期間は半年間にせざるを得ないこと、また3年次後期に日本不在となるため就職活動に多少なりとも影響が出る可能性があります。

この留学プランで実際に留学した先輩学生の中には、留学期間を1年にして帰国後の4年次後期から1年間休学して就職活動に専念し、5年間かけて卒業する(5年目の3月卒業)という選択をした人もいます。P.8「就職活動」の項目でも説明したとおり、1年遅れの就活であっても何ら支障はなく、長期留学と就活のどちらにもじっくり取り組めるメリットがあります。



## 語学試験

交換留学、複数学位取得プログラムの出願要件、長期海外セミナーの履修要件として、英語、中国語、韓国・朝鮮語の語学試験のスコアが設定されています。また、私費留学で学部留学する際や海外の大学院進学でも、語学試験のスコアが必要になります。ここでは、各言語の代表的な語学試験の概要と、学内で申込できる語学試験(受験料は大学負担)について紹介します。

### 英語の語学試験

英語圏への留学に必要な英語能力の測定試験として歴史があるのはTOEFLとIELTSです。TOEICは日本国内では有名ですが、交換留学の語学スコアとして認めている大学は6割程度です。語学試験によって、実施頻度、スコアが出るまでの期間、試験時間、受験料などが大きく異なりますので、よく調べてから受験する語学試験を決めるとよいでしょう。

学内で申込で受験できるのは、TOEICのListening & ReadingとSpeaking & Writingです。(どちらも年2回受験可能、受験料は大学負担)

語学試験名	試験会場	試験時間	満点	受験料*	特徴など
トータル TOEFL アイビーティ iBT	指定会場 または 自宅	約2時間	120 (各セクション30満点)	US\$245	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学レベルのアカデミックな場面で必要とされる英語の運用能力を測定(4技能ともコンピューターで受験)</li> <li>会場での試験は、毎月5回程度実施</li> <li>スコアが確認できるまで4~8日</li> <li>[交換留学]Home Edition(自宅受験)のスコアを認めない交流協定校もあるので要注意(募集要項で確認)</li> </ul>
アイエルツ IELTS(アカ デミック・モ ジュール)	指定会場	2時間45分	オーバーオール・バンド・ スコア9.0満点(各パート のバンドスコア9.0満 点)	25,380円	<ul style="list-style-type: none"> <li>イギリスを含む英語圏の国への留学・就労・移住のための英語力を測定</li> <li>スピーキングテストは面接官との対面式</li> <li>名古屋会場ではペーパー版・コンピューター版の両形式実施</li> <li>テスト結果はペーパー版は13日後、コンピューター版は3~5日後</li> <li>[交換留学]イギリスの学生ビザ取得にはIELTS for UKVIのスコアが必要(名古屋では実施されていない)</li> </ul>
トピック TOEIC (L&R)	指定会場	約2時間	トータル990 (L495、R495)	7,810円	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビジネス英語向け</li> <li>日本国内の就活でも有効</li> <li>L&amp;Rはマークシート方式で月1~2回実施</li> </ul>
トピック TOEIC (S&W)	指定会場	約80分	S200、W200	10,450円	<ul style="list-style-type: none"> <li>S&amp;Wはコンピューター受験、月1回実施</li> <li>各テスト結果は17日後</li> </ul>
ドゥオリンゴ Duolingo English Test	自宅	約1時間	160 (サブスコアも160満点)	US\$59	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンラインで受験</li> <li>30日間で3回受験可能</li> <li>結果通知まで2日以内</li> </ul>
アイテップ iTEP (アカデミック プラス)	自宅	約80分	オーバーオールレベル 6満点(各セクションレ ベル6満点)	13,750円	<ul style="list-style-type: none"> <li>オンラインで受験</li> <li>月10回まで受験可能</li> <li>結果通知まで5営業日以内</li> </ul>

※受験料は2023年11月時点



memo

英語試験のスコアアップを目指すなら、「English for Study Abroad I・II」の履修がおすすめ!

国際交流センターの開設科目「English for Study Abroad」は、全学共通履修科目で、全学部の学生が履修可能です。交換留学に必要なTOEFLやIELTSのスコアアップを目指し、問題攻略と問題演習に取り組みます。講師は内容によって日本人と外国人が担当します。

※詳細はシラバスで確認

STEP  
4

留学制度について、より深く理解しよう!

## 中国語の語学試験

HSKは、中国政府教育部(日本の文部科学省に相当)直属の機関である「孔子学院总部/国家漢办」が主催し、中国政府が認定する資格で、中国・日本を含む世界中で中国語運用能力の公的証明として活用することができます。

- ・筆記試験はリスニング(聴力)・リーディング(読解)・ライティング(作文・3級以上)の3セクション
- ・難易度は初級レベルの1級から上級レベルの6級までの6段階
- ・スピーキング試験[HSKK口試]は、初級・中級・高級に分かれている

学内申込で受験できるのは、2~6級の筆記試験のみです。(年1回受験可能、受験料は大学負担)

語学試験名	試験会場	試験時間	満点	受験料*	特徴など
エイチエスケー HSK	指定会場	級により異なる (50分~150分)	級により異なる (200~300点)	級により異なる (3,850~11,550円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2023年は9回実施(愛知県内の会場)</li> <li>・6割以上のスコア取得が合格・判定基準</li> <li>・試験日の約1か月後から成績照会が可能(2か月後に郵送)</li> <li>・成績の有効期間は2年</li> <li>・ネット試験が導入された(運営は別団体)</li> </ul>

\*受験料は2023年11月時点

## 韓国・朝鮮語の語学試験

韓国語能力試験(通称TOPIK)は大韓民国政府(教育部・国立国際教育院)が実施する試験で、韓国における大学や企業が唯一採択する韓国語の資格試験です。

- ・初級レベルのTOPIK Iと中・上級レベルのTOPIK IIに分かれており、TOPIK IIに1級・2級、TOPIK IIに3~6級が含まれている
- ・TOPIK IとTOPIK IIのどちらかを選択して受験(IとIIの併願は不可)

学内申込ではTOPIK IまたはTOPIK IIのいずれかを選択してください。(年1回受験可能、受験料は大学負担)

語学試験名	試験会場	試験時間	満点	受験料*	特徴など
韓国語能力試験 (TOPIK)	指定会場	TOPIK I 100分	聞き取り、読解 各100点 合計200点	5,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2023年度は3回実施</li> <li>・試験日の約1か月後に成績照会が可能(ホームページで照会・印刷、郵送なし)</li> <li>・成績の有効期間は2年</li> </ul>
		TOPIK II 110分+70分 合計180分	聞き取り、筆記、読解 各100点 合計300点	7,000円	

▲ TOPIKの受験申請期間は、試験日の3か月前頃に設定されています。受験したい人は、試験日と同時に申込期間も確認しましょう。 \*受験料は2023年11月時点



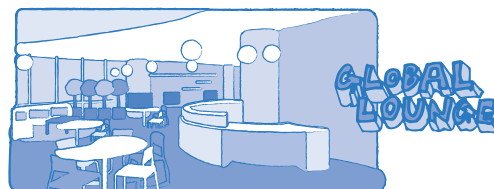
memo

### 語学学習にグローバルラウンジを活用しよう!

星が丘キャンパス1号館4階にある「グローバルラウンジ」では、語学学習(主に英語、中国語、韓国・朝鮮語)を応援する以下の企画を実施しています。

- ①GL英会話クラブ: 外国人講師によるプライベート英会話レッスンが、無料で受けられるサービスです。レッスン内容は自分で自由に決めることができます。一人では不安なら、友達と複数人で参加するのもOK! 長久手キャンパスの学生はオンラインでも実施可能です。\*事前予約が必要です(予約不要のオープンレッスンもあります)
- ②スタディタイム: 学生スタッフやボランティアが中心となり、各言語にフォーカスした企画を実施しています。語学試験対策やロールプレイ、国紹介など企画内容は様々です。先生や留学生などネイティブスピーカーが参加する機会も多く、楽しみながら言語学習のモチベーション維持ができるよう工夫されています。

\*開催日時、内容詳細についてはラウンジスタッフまで



## 学内で申込できる語学試験(受験料は大学負担)

英語、中国語、韓国・朝鮮語の語学試験の受験料をASUが負担し、学生の皆さんが無料で受験できる機会を提供しています。全ての学部生・大学院生が対象ですが、一部、指定の科目履修などの申込条件が設定されている場合もあります。詳細は、CampusSquareおよび公式Teams「Connect with the World!!!」に掲載される募集要項で確認してください。

### 【学内申込の英語試験】TOEIC®

TOEICのL&R、S&W IPテストをそれぞれ年2回、受験料は大学負担で受験することができます。

定期的に受験することで、語学能力向上の定評評価にもなりますので、ぜひこの受験機会を活用しましょう！

語学試験	申込月	受験月	申込要件	備考
TOEIC® Listening & Reading (L&R) IPテスト(マークシート方式)	5月	7月	なし	・星が丘キャンパスで実施
	10月	12月		
TOEIC® Speaking & Writing (S&W) IPテスト(オンライン)	5~6月	7月	あり	・各自自宅PCにてオンラインテストを受験 ・【要件】TOEIC L&R450点以上取得、もしくは指定科目を履修していること
	11月	12月		

これ以外に、入学前の新1年生を対象にTOEIC® Listening & Reading(L&R) IPテスト(オンライン)を実施しています。この回のみ、各自自宅PCにてオンラインテストを受験する形式です。これにより、新1年生は入学後の2回の試験を含め年3回L&Rを無料で受験することができます。



memo

### TOEIC公開テストとIPテストの違い (IPはInstitutional Programの略)

TOEICが主催して指定会場で受験するのが「公開テスト」、TOEICの試験を用いて大学などの団体が実施するのが「IPテスト」です。試験時間、試験内容、難易度等は全く同じですが、IPテストでは顔写真入りの公式認定証が発行されません(代わりに顔写真のないスコアレポートが発行されます)。IPテストのスコアは、交換留学等の語学要件のスコアとしても認められ、履歴書にも記載することができます\*。スコアが出るまでに要する時間はIPテストの方がかなり短いのが利点です。

\*一部の企業等は、公式認定証しか認めない場合もあるため注意してください。

### 【学内申込の中国語試験】HSK

筆記試験のみ、年1回受験できます。

試験の種類	申込月	受験月	申込要件	備考
HSK筆記試験	10月	12月	なし	星が丘キャンパスで実施

### 【学内申込の韓国語試験】TOPIK

年1回受験できます。TOPIKI またはIIのいずれかを選択します。

試験の種類	申込月	受験月	申込要件	備考
TOPIK I または II	6月	10月	なし	学外会場で受験



ASUの理念である「違いを共に生きる」を体感し実践する貴重な機会として、留学はとても重要です。大学在学中の海外留学を応援するために、ASUでは以下のとおりさまざまなサポート体制を整えています。

## ASUの奨学金制度

交換留学と複数学位取得プログラムで留学する学生を対象に「特別給付奨学金(留学生支援)」が用意されています。特別給付奨学金には「渡航支援」と「留学支援」の2種類があります。給付回数は在学中1回のみです。(詳細は、GUIDEPOST「奨学金制度」のページで確認)

交換留学、複数学位取得プログラム以外の留学プログラム(単位修得留学、短期研修、長期海外セミナー)に対するASUの奨学金はありません。

種類	対象者	給付額		
		地域区分*	(留学期間に関わらず)	
渡航支援	交換留學生全員	甲	15万円	
		乙・丙	5万円	
		地域区分*	1年留学	1セメスター留学
留学支援	交換留学試験の成績優秀者(若干名)	甲	30万円	15万円
		乙	20万円	10万円
		丙	10万円	5万円

※日本学生支援対策機構・海外留学制度に準ずる地域区分

地域区分	交流協定校のある国・地域
甲	アメリカ合衆国、カナダ、アイルランド、イタリア、イギリス、オーストリア、スペイン、デンマーク、ドイツ、フィンランド、フランス、ベルギー
乙	インドネシア、大韓民国、香港、オーストラリア、スロベニア、チェコ
丙	中国、台湾

最新の国・地域コード表は、(独法)日本学生支援機構ホームページで確認してください。

[https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship\\_a/haken/index.html](https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_a/haken/index.html)



### 外部団体の奨学金

ASUの奨学金以外に、外部団体のさまざまな奨学金がありますが、給付型(返済不要)の奨学金は募集人数に対し応募者が多く、狭き門といえます。日本学生支援機構の奨学金制度(貸与型・返済必要)も調べてみることをお勧めします。<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kaigai/index.html>

奨学金についての情報は、(独法)日本学生支援機構JASSOのホームページ「留学のための奨学金」<https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/>や「留学奨学金パンフレット」<https://ryugaku.jasso.go.jp/publication/pamphlet/>に詳しく記載されています。

例年、奨学金の募集案内が各種団体から国際交流センターに届き次第、CampusSquareと公式Teams「Connect with the World!!!」で案内しています。募集情報を見落とさないよう、国際交流センター公式Teamsへの参加登録をしておきましょう。 ➔ P.45

### 日本学生支援機構奨学生への注意事項

- ・私費留学等、ASUを休学して留学する場合：日本学生支援機構奨学金の貸与は、原則として「休止」となります。
- ・交換留学や単位修得留学等の制度で、ASUを休学せずに留学する場合：留学中も奨学金を継続することができます。特に手続きは必要ありませんが、次年度に向けての継続手続きは、留学先で行う必要があります(例年12月頃)。

詳細は、長久手キャンパス所属の学生は学生事務室、星が丘キャンパス所属の学生は教学事務室で確認してください。

## 語学学習相談(英語のみ)

英語の学習方法等について、専門の担当教員に直接相談することができます。語学レベルに応じた効果的な英語学習方法や語学試験等についても相談することができるので、是非活用してください。詳細は、学内に掲示されている英語学習相談のポスターで確認してください。

## 海外安全・危機管理

海外では、日本にいるときとは異なる安全・危機管理が必要です。海外に渡航・滞在する際は、常に「自分の身は自分で守る」という意識を持つよう心がけてください。安全で充実した留学生活を送るためにも、P.48「海外プログラム派遣学生が行うべき危機管理対応」も参考にしながら、以下のとおり海外安全・危機管理に関する情報収集と対策を渡航前から行ってください。

### ▶海外安全情報を確認する

- ・留学先を検討する際は、まずその国・地域の安全情報を自分で確認しましょう。
- ・外務省「海外安全ホームページ」<https://www.anzen.mofa.go.jp/>で、留学先の国や滞在する都市に海外安全情報(危険情報と感染症危険情報)が出ていないかを確認します。同ページの「国・地域別海外安全情報」のタブで、留学先の国・地域を選択すれば、最新の危険・スポット・広域情報が見られるほか、基礎データ、テロ・誘拐情勢、医療事情、緊急時の連絡先等、きめ細やかな海外安全情報を得ることができます。
- ・留学先の国にある在外公館(大使館、領事館)のホームページにも、安全情報等が記載されている場合があります。在外公館は緊急時の連絡先にもなるので、連絡先の番号等をメモ／登録しておきましょう。  
「外務省・在外公館リスト」<https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/>
- ・留学先の国全体は比較的安全であっても、一部の地域に「危険情報」が出されている場合もあります。上記「海外安全ホームページ」の「国・地域別海外安全情報」のスポット情報で確認できます。
- ・留学中の国内外への移動(宿泊を伴う旅行)は全て自己責任となります。

### ▶「たびレジ」に登録する／外務省オンライン「在留届」を提出する

**たびレジ** <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>

- ・留学期間の長さや留学プログラムの種類に関わらず、**海外渡航前に必ず「たびレジ」の利用者登録**をしてください。渡航先で自然災害や緊急事態が起こった際に、在外公館配信の「緊急一斉通報」や「最新渡航情報」が日本語のメールで受信できるほか、緊急事態に際し在外公館(大使館・領事館)の支援が受けられることがあります。
- ・渡航日程が決まり次第、上のリンクから「たびレジ」の登録を済ませてください。出発前から渡航先の安全情報が入手できるので、安全意識を高めることにつながります。
- ・「たびレジ」には、日本にいる家族のメールアドレスを登録することもできます。  
(「たびレジ」のホームページで「利用者登録をせずに利用する」を選択)
- ・留学中に滞在国以外へ旅行する場合も、必ず「たびレジ」で旅行先地域の追加登録を行ってください。  
(「たびレジ」のホームページで「登録済の渡航予定を変更する」を選択)

たびレジ  
のリンク



**オンライン在留届** <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

**3か月以上留学する方は、オンライン在留届の提出が必須**です(「在留届」の提出は法律で義務付けられています)。

- ・「在留届」を提出しておく、渡航先で自然災害や緊急事態が起こった際に、在外公館配信の「緊急一斉通報」や「最新渡航情報」が日本語のメールで受信できるほか、緊急事態に際し在外公館(大使館・領事館)の支援が受けられることがあります。
- ・在留届には現地滞在先の住所や連絡先の電話番号が必要なため、渡航前に提出することがむずかしい場合は、渡航後の提出でも構いません。その場合、オンライン在留届を提出するまでの間も安全情報が受け取れるよう、必ず「たびレジ」に登録しておいてください。
- ・留学中に滞在国以外へ旅行する場合は、必ず別途「たびレジ」で旅行先地域の登録を行ってください。

在留届  
のリンク





### ▶ 海外留学保険に加入する

- ・ 海外でのケガ・病気、事件・事故等に備え、**渡航前に必ず海外留学保険に加入**しましょう。
- ・ ASUの留学プログラムで海外留学する学生は、海外留学保険への加入が義務付けられています。クレジットカードの付帯保険は、補償内容が充分でなく制約も多いため、認められません。
- ・ ASUが紹介している「学研災付帯海外留学保険」は、保険料は通常の45.6%の割引率にも関わらず、保険でカバーされる範囲が広いので安心です。
- ・ 私費留学（ワーキングホリデーを含む）の場合も、「留学届」の提出を条件に「学研災付帯海外留学保険」に加入することができます。
- ・ 精神疾患や既往症等は、保険の補償対象外となる場合があります。（詳細は加入した保険の規定に準じます）
- ・ 日本で加入する海外留学保険のほかに、留学先の大学等にて定める健康保険や医療保険への加入を求められる場合があります。

### ▶ 海外危機管理セミナーに参加する

ASUでは年2回（7月・12月）「海外危機管理セミナー」を実施しています。留学期間の長さや留学プログラムの種類に関わらず、**海外渡航前に必ず受講**してください。海外ではどのような点に注意すればいいのか、万が一事故・事件に巻き込まれたらどう対処するのか等、専門講師がレクチャーします。

### ▶ 緊急連絡先リストを作成する

- ・ 留学先で事故・事件に巻き込まれたり、病気になったりした際、迷わず連絡することができるよう「緊急連絡先リスト」を作成しておきましょう。（サンプルは「Connect with the World!!」のチャンネル【●海外安全・危機管理】にあります）
- ・ 作成したリストを日本の家族にも渡しておく、家族から必要な連絡先に連絡を取ってもらうことができます。万一留学生本人の身に何かあった場合に備えて、家族が現地の関係者の連絡先を知っておくことができ、安心です。
- ・ 交換留学・複数学位取得プログラム・単位修得留学で渡航する学生は、緊急時の対応のため、作成した「緊急連絡先リスト」を国際交流センターに提出する必要があります。



memo

### ASU国際交流センターの危機管理体制

国際交流センターが主催する海外留学プログラム（交換留学、複数学位取得プログラム、単位修得留学、短期研修）の実施にあたっては、以下の危機管理体制を整え、派遣学生が安心・安全に海外へ渡航し現地生活を送れるようサポートしています。

#### 1. 備える

知識の獲得・心構え・保険やサポートへの加入

- ① 危機管理上必要な手続きと流れを説明
- ② 渡航前後の必要事項をチェックリストで確認
- ③ 渡航先の国・地域の情報収集方法を指導
- ④ 事前研修・オリエンテーションの実施
- ⑤ 海外危機管理セミナーの実施
- ⑥ 海外留学保険加入の徹底
- ⑦ 日本アイラック「安心サポートデスク」に加入
- ⑧ 緊急連絡先リストの作成指導
- ⑨ たびレジ、在留届の登録指導

#### 2. 支える

渡航中・帰国後のサポート体制

- ① 学生の心身の健康状態の定点観察（長期間の留学のみ）
- ② 学生相談室によるサポート体制
- ③ 危機管理情報の提供



# よくある質問

## ▶ ASUの留学プログラムと制度

### Q1. 交換留学で派遣されるヨーロッパの大学で、英語による授業が履修できるんですか？

#### A1. ヨーロッパにある22校の協定校は全て、英語による授業が履修できます。

交換留学で英語による授業が履修できる交流協定校は現在30校ありますが、そのうち21校は、いわゆる英語を母語とする国ではありません。特にヨーロッパでは、Erasmus+というEU圏内の人物交流を促進するための助成事業によりEU圏内の留学が増加しており、このため英語による授業のコースが充実してきています。ヨーロッパの協定校では、英語だけでなくその国の公用語(ドイツ語、フランス語、スペイン語など)でも授業が行われていますが、交換留学生は英語で実施される授業を履修することになります。スペイン、フランス、ベルギーなど一部の交流協定校では、英語で実施される授業の数が比較的小さいため、履修できる授業を事前に調べ、自分の希望に合うかどうか確認することをお勧めします。

なお、英語が母語でない国の交流協定校で留学生向けに現地公用語の授業を開設している場合があり、希望者は履修できます(一部有料の場合あり)。

### Q2. 長期海外履修制度と交換留学の違いはなんですか？

#### A2. ひとことで言うと、長期海外は「語学留学」、交換留学は「学部への留学」です。

長期海外履修制度も交換留学もP.46「愛知淑徳大学留学生派遣規程」で定められた「留学」ですが、最大の違いは、長期海外履修制度は語学の修得を目的とした「語学留学」である点です。交換留学は大学の学部の授業を履修するのにに対し、長期海外履修制度では語学学校(語学コース)で語学授業を履修します。(英語圏の長期海外セミナーでは研修先大学の学部授業を履修できる場合もあります)

### Q3. ASUのいろいろな留学プログラムを組み合わせることは可能ですか？

#### A3. 通算2年を超えない範囲であれば、組み合わせて留学することが可能です。

P.46「愛知淑徳大学留学生派遣規程」で、「留学は2年を超えない範囲」とされています。また、交換留学・単位修得留学・長期海外履修制度はそれぞれ通算1年以内、複数学位取得プログラムは2年間、と定められています。学部4年間のうち、各プログラムへの参加期間の合計が2年を越えない範囲であれば、異なる留学プログラムを組み合わせることが可能です。

なお、短期研修プログラムは留学生派遣規程で定める「留学」ではないため、短期研修の参加期間は、留学期間にカウントする必要はありません。このため、他の留学プログラムと自由に組み合わせることが可能です。

#### 組み合わせの例

- 長期海外セミナーで1年間、交換留学で1年間=通算2年なので可\*
- 交換留学で1年間、単位修得留学で1年間=通算2年なので可\*
- 短期研修で1か月、複数学位取得プログラムで2年=通算2年なので可(短期研修は留学期間に含まれない)
- 短期研修で1か月×3回(合計3か月)も可能  
(ただし、同じ科目名の短期研修プログラムに参加できるのは1度だけ。科目名が異なる短期研修プログラムであれば、いくつでも参加可能)
- 短期研修で1か月、私費留学で1年も可能(短期研修や私費留学は留学期間に含まれない)
- × 長期海外セミナーで半年、複数学位取得プログラムで2年=通算2年半なので不可

\*ただし、2年間もの間本学不在となり、所属先の必修科目の履修や卒業要件単位の修得、3年次の就活などとの両立は難しいため、4年間での卒業は困難となることが予想されます

## ▶ 留学のタイミング

### Q4. 今の自分の学年で、交換留学に出願できますか？

A4. それぞれ、下記の要件を満たしている必要があります。

今の学年	交換留学への出願時期	要件
学部 1年	1年次5月 (冬季派遣)	<b>出願可能</b> 出願時にはまだ1年次前期の成績が出ていないため、成績要件(通算GPA)を満たしているかどうかを確認できないが、願書の「通算GPA」は空欄のまま出願可能。選考の結果合格したら「条件付き合格」の扱いとなる。9月の成績発表後、通算GPAの要件を満たしていれば「正式合格」、満たさなければ合格取り消しとなる。
	1年次10月 (夏季派遣)	<b>出願可能</b> 要件なし
2年	2年次5月 (冬季派遣)	<b>出願可能</b> 要件なし
	2年次10月 (夏季派遣)	<b>出願可能</b> 要件なし
3年	3年次5月 (冬季派遣)	<b>出願可能だが要注意！</b> 渡航が3年次2・3月～となり、就活への影響が大きい(P.42「よくある質問Q5」も参照)。また、4年次前期・後期に必修科目(卒業論文等)があると履修できないことから、4年間で卒業できなくなる可能性あり(P.42「よくある質問Q6」も参照)。
	3年次10月 (夏季派遣)	<b>出願可能だが要注意！</b> 渡航は4年次8・9月～となるため、留学期間中に必修科目(卒業論文等)が履修できず4年間で卒業できなくなる可能性が高い(P.42「よくある質問Q6」も参照)。1年間留学する場合は、4年次後期と5年次前期にASUの必修科目が履修できず、5年次3月卒業となる可能性あり(学納金が1年分追加される)。
4年	4年次5月 (冬季派遣)	<b>出願不可</b> 渡航は4年次2・3月～となるが、卒業要件単位を修得し卒業が認定されている場合、4年次3月で卒業してしまうため、交換留学の出願資格(ASU在籍)を満たさない。 例外として、1～3年次までに休学していた場合は出願可能(本表の「3年」の記載を参照)。
	4年次10月 (夏季派遣)	<b>出願不可</b> 渡航は卒業後の5年次8・9月となるため、交換留学の出願資格(ASU在籍)を満たさない。



## よくある質問

### Q5. 留学したいけど就職活動に影響が出ないか心配です…

#### A5. 留学する時期により、注意が必要です。

卒業と同時に就職を目指す場合、3年次の夏休みのインターンシップ(オープンカンパニーを含む)への参加が重要なため、7月末までには留学を終えて日本に帰国しているのが理想です。ただ、参加できなくても、多くの場合その後の就活で挽回することはできます。1年次、2年次の夏休みの段階から、キャリア形成支援活動(ワンデー仕事体験等)に参加する学生もいます。

重要なのは早めの情報収集です。まずは1年生の段階からASキャリアナビへの登録を済ませ、2年生になったら、キャリアセンターの就活ガイダンスやセミナーに積極的に参加していきましょう(ただし、定員が設定されている場合、3年生が優先されます)。

### Q6. 交換留学しても、本当に学部4年間(または修士2年間)で卒業できますか?

#### A6. 原則的には可能ですが、所属学部・学科・専攻や資格科目の履修などの条件により4年間での卒業が難しい場合もあります。

交換留学では、留学先大学で修得した単位をASUの単位に読み替えることができるため、原則として4年間で卒業が可能です。ただ、必修科目や資格取得に必要な科目では、単位の読み替えができなかったり、履修年次や履修条件が定められている場合もあり、注意が必要です。留学が決まったら、所属学部の卒業要件単位数を確認し、必修科目を中心にできるだけ多くの科目の単位を留学前に取得しておくなど、4年間で卒業できるように留学前から計画的に単位修得を進めましょう。

また、留学先で履修した全ての科目の単位がASUの単位として認定されるわけではありません。単位の読み替えを当てにしていたが、帰国後単位認定が受けられず、卒業要件単位数が不足してしまう、という事態にならないよう、事前にアドバイザーと教務委員の先生に相談しておくことが重要です。

### Q7. 4年生ですが、短期研修に参加できますか?

#### A7. 4年次の夏休みなら参加OK(例外あり)、4年次の春休みは参加不可。

4年次の夏休み期間中に実施される短期研修であれば参加できる可能性が高いです。ただし、卒業認定に関わる集中授業等があればそちらを優先する必要があります。また、短期研修の渡航期間中に追試験・再試験の予定日が含まれる場合、それらの試験が受験できなくなるため注意が必要です。募集説明会で国際交流センターに申し出てください。

一方、4年次の春休み中に実施される短期研修には**原則参加できません**(短期研修の成績評価が卒業認定に間に合わないため)。ただし、休学等により9月卒業予定の4年生は、春休み期間中の短期研修でも参加できる可能性が高いです(この場合、9月卒業の直前にあたる夏休みに実施される短期研修は参加不可となります)。





# 国際交流センター(星が丘キャンパス5号館2階)

国際交流センターは、在学生の海外留学に関するサポート、学内の国際交流の促進、外国人留学生の受入支援等を行っています。

## ▶国際交流センターを活用しよう！

国際交流センターが提供している学生サービスは以下のとおりです。より詳しく知りたい方は、国際交流センターのホームページや公式Teams「Connect with the World!!!」(次頁右下参照)で見えるか、国際交流センターに直接問い合わせてください。

留学を考えている 学生へのサポート	<p><b>海外留学ガイダンスの実施</b> 例年4月・10月に、留学制度や学内でできる国際交流について説明する留学ガイダンス「Go Global Week」を両キャンパスで実施しています。大学在学中に留学したい方は、まずは4月のガイダンスを聞いて、どんな留学制度があるのか、次に何をすれば良いのかをざっくり把握しましょう。留学経験のある先輩学生によるトークイベント、留学と就活に関するセミナー等もあります。</p>
	<p><b>留学相談</b> 国際交流センター職員が1対1で、あなたにぴったりの留学探しをお手伝いします。相談できる日時は授業日の9:30~16:30、相談時間は30分が目安です。授業の空きコマに国際交流センターに立ち寄ってください。(予約優先)詳細は、国際交流センターのホームページ「留学相談」を参照してください。</p> <div style="text-align: right;">  </div>
	<p><b>国際交流・異文化理解イベントの実施</b> グローバルラウンジ(星が丘キャンパス1号館4階)を拠点に、さまざまな企画を実施しています。留学生と交流できる機会もあります。詳細は、国際交流センター公式Instagramでチェックしてください。 グローバルラウンジの運営の一翼を担うStudent Assistant (通称SA)の募集・選考も行っています。SAの任期は原則1年間(夏休み・春休みを除く)です。募集については随時情報を配信します。</p> <div style="text-align: right;">  </div>
	<p><b>「国際交流プラザ」の書籍貸し出し</b> 国際交流センターに併設されている資料室「国際交流プラザ」(星が丘キャンパス5号館2階)にある海外留学や外国語に関する書籍は、1人2冊まで2週間貸し出し可能です(一部貸出不可の書籍あり)。貸出手続きは国際交流センターのカウンターで行います。</p>
	<p><b>語学学習のサポート</b> 学内で申込できる語学試験(P.36)は、大学が受験料を負担するため、無料で受験できます。定期的に受験すれば、語学学習によりどの程度能力が向上したかを定点観測することができます。試験の申込先は国際交流センターです。 アクティブラーニング科目の「English for Study Abroad I・II」は、国際交流センターの開設科目です。専門の講師による指導で英語試験のスコアを効果的にアップすることができます(次頁参照)。 また、「国際交流プラザ」(星が丘キャンパス5号館2階)には、英語、中国語、韓国・朝鮮語の語学学習参考書も豊富に取り揃えてあり、1人2冊まで2週間貸し出し可能です(一部貸出不可の書籍あり)。</p>
留学する在学生への サポート	<p><b>留学プログラムの募集・選考</b> 交換留学、複数学位取得プログラム、単位修得留学、短期研修の募集・選考(認定)にかかる手続きを行っています。</p>
	<p><b>派遣留学生へのサポート</b> 交換留学、複数学位取得プログラム、短期研修で海外渡航する学生へのオリエンテーションの実施、危機管理セミナーの開催、海外留学保険の紹介等を行っています。 また、交換留学・複数学位取得プログラムの留学先大学との交流協定の締結・更新なども行い、良好な信頼関係の構築に努めています。</p>
外国人留学生への サポート	<p><b>外国人留学生の受入と滞在サポート</b> 留学生の受入に関する業務(ビザ取得、オリエンテーション、国際交流会館iHouseへの入退去手続き等)を行っています。</p>
	<p><b>留学生別科事務</b> 外国人留学生が日本語や日本文化を専門に学ぶコースである「留学生別科」の教務や教室管理等を行っています。</p>
	<p><b>RAの募集・選考・マネジメント</b> 国際交流会館iHouseに入居し留学生の日常的なサポートを行うResident Assistant (通称RA)の募集・選考と、活動の統括を行っています。RAの任期は8~9月から約1年間で、募集は例年5月頃に行います。</p>
	<p><b>パディの募集・選考・マネジメント</b> 来日前後の外国人留学生のサポートを行うボランティア「パディ」の募集・選考とマネジメントを行っています。 パディの活動期間は、外国人留学生が到着する9月と3月の前後3か月間です。募集は年2回、5月と11月に行われ、継続希望も可能です。</p>

## ▶国際交流センター施設紹介

国際交流センターが管轄している施設は以下のとおりです。

### 星が丘キャンパス

施設名称	場所	利用可能時間
国際交流センター	5号館2階	授業日(月～金) 9:00～18:30 授業日以外* 9:00～17:00
国際交流プラザ	5号館2階	授業日(月～金) 9:00～18:15 授業日以外* 9:00～16:45
グローバルラウンジ	1号館4階 交流ラウンジWEST内	原則 月～金 9:00～17:00 ※閉室日については随時CSIに掲載します

※授業日以外:夏休み・春休み期間中

### 長久手キャンパス

施設名称	場所	利用可能時間
国際交流会館iHouse <small>アイハウス</small>	(北門近く)	1階研修施設は学生・教職員の利用が可能です。 2、3階は外国人留学生の居住エリアですので、自由に出入りすることはできません。

## ▶国際交流センター開設科目

国際交流センターの開設科目は全学共通履修科目となっているので、どの学部の所属学生でも履修が可能です。

国際交流や語学に関心のある方は、シラバスで詳細を確認してください。

科目名	単位数	開講期	詳細
English for Study Abroad I	2	前期	英語圏の大学へ交換留学するために必要な語学試験のスコアアップを目的に、スピーキングとライティング問題の攻略に取り組みます。(外国人講師)
English for Study Abroad II	2	後期	語学試験の形式に慣れて基礎を固め、さらなるスコアアップを目指すよう問題演習を重ねます。e-Learningとの併用で、Listening力とReading力を養います。(日本人講師)
Globalization and Society	1	後期	世界に進出している企業や団体の第一線で活躍するゲストスピーカーを迎え、企業活動の内容、社会に対する役割などを学びます。
Traditional Arts in Japan	1	後期	日本の伝統文化に携わる方をゲストスピーカーとして招き、伝統文化に触れ、その歴史や現状などを学びます。
言語活用科目 「初めての外国語」	2	前期 または 後期	第2、第3の外国語に親しみ、歴史や文化への理解を深めます。初歩から丁寧な指導が受けられるので安心。 【ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語、スペイン語、イタリア語、ポルトガル語、韓国・朝鮮語】

## ▶国際交流センター連絡先

直通番号 052-783-1590 (9:00～17:00)  
※大学の休日を除く

代表番号 052-781-1151

メール goglobal@asu.aasa.ac.jp

ホームページ <https://www.aasa.ac.jp/institution/international/index.html>

Microsoft Teams 「Connect with the World!!」  
チームコード：f7w22ar



Connect with  
the World!!  
のリンク

## 国際交流センター 公式マスコットキャラクター

名前：そらペン

特技：人や動物と仲良くなること

夢：海を泳ぐように空を自由に飛ぶこと

- ・現在は飛行機で世界各地を旅しており、世界各地の文化や人々との交流が大好き

- ・愛知淑徳大学のロゴカラーを取り入れた服と、お気に入りの飛行帽がトレードマーク



そらペン

# 資料編

## 愛知淑徳大学留学生派遣規程

### (趣旨)

**第1条** この規程は、愛知淑徳大学の学部及び大学院の正規の課程に在籍する学生(以下「学生」という。)の海外留学派遣に関して必要な事項を定めるものとする。

### (留学の種別)

**第2条** この規程における「留学」とは、次に掲げるものをいう。

- (1) 交換留学 本学と交流協定を締結している大学等への単位互換を伴う留学
- (2) 単位修得留学 単位修得を目的とした留学
- (3) 複数学位取得プログラム 海外の大学との交流協定に基づき、学生が本学に在籍したまま所定の要件を満たせば留学先の大学の学位も取得することが可能な留学
- (4) 長期海外履修制度による海外留学 長期海外履修制度による学部・研究科開設科目履修留学

### (資格)

**第3条** 留学の出願をする学生は、次に掲げる要件のいずれにも該当しなければならない。

- (1) 留学の目的及び計画が適切であること。
- (2) 留学に対する適性があること。

### (出願手続)

**第4条** 留学の出願をしようとする学生は、予め在籍する学部又は大学院研究科の関係教員(学科、専攻主任並びにアドバイザー及び教務委員)の承認を得たうえ、愛知淑徳大学国際交流委員会(以下「委員会」という。)に出願書類を提出しなければならない。

2 第2条第4号による留学については学部・研究科の定めるところによる。

### (認定)

**第5条** 委員会は、留学の出願があった学生について、出願書類及び留学生試験の結果に基づき審査を行い、留学生として認定すべき者について原案を作成する。

2 前項の委員会原案に基づき、関係する教授会又は大学院研究科委員会は、審議を行い、留学生としての認定を行う。

3 第2条第4号による留学については学部・研究科の定めるところによる。

### (許可)

**第6条** 学長は、前条の規定により留学生として認定された者に対し留学を許可する。

### (留学期間)

**第7条** 在学期間中に留学するものとし、その通算期間が2年を越えることはできない。

2 第2条第1号による留学期間は、通算で1年以内とする。

3 第2条第2号による留学期間は、通算で1年以内とする。

4 第2条第3号による留学期間は、2年とする。ただし、留学期間の延長については、複数学位取得プログラム実施に関する細則の定めるところによる。

5 第2条第4号による留学期間は、通算で1年以内とする。

### (学納金)

**第8条** 第6条の規定による留学の許可を得た学生(以下「留学生」という。)は、留学期間中も学納金を納入しなければならない。

### (留学の中断・中途帰国)

**第9条** 留学期間中に留学を中断して途中帰国することはできない。ただし、次の各号の一に該当するとき、学長は主催部局長の要請に基づき、留学の中断・途中帰国を認めることができる。

- (1) 留学生の国・地域における治安の急速な悪化や災害、騒乱、感染の拡大、その他の緊急事態が発生または発生の可能性が高まっており、留学の継続に著しい危険が伴うと判断される場合。
  - (2) 留学先の大学等の諸事情により、留学の継続が著しく困難であると判断される場合。
  - (3) 本学の諸事情により、留学の継続が著しく困難であると判断される場合。
  - (4) 留学生の個人的事由(病気・怪我・犯罪等)により、留学の継続が著しく困難であると判断される場合。
- 2 主催部局による留学の中断・途中帰国の判断は、「愛知淑徳大学海外危機管理内規」の定めるところによる。
- 3 留学の中断・途中帰国後の本学の授業科目の履修については、「愛知淑徳大学履修及び試験規程」の定めるところによる。



(海外留学帰国報告書)

**第10条** 留学生は、留学を終えて帰国したときには直ちに海外留学帰国報告書を国際交流センターに提出しなければならない。

2 第2条第4号による留学については科目担当者に提出しなければならない。

(単位の認定)

**第11条** 留学生が留学中に履修した授業科目の単位認定を受けようとするときには、留学修了後1ヶ月以内に次の書類を長久手キャンパスにあつては教務事務室、星が丘キャンパスにあつては教学事務室に提出しなければならない。

(1) 単位認定申請書

(2) 留学先大学の成績証明書 (official transcript)

(3) 留学先大学の授業概要 (syllabus) のほか、単位認定申請に必要な資料

2 認定することのできる単位数は、学部においては60単位 (ただし、半期ごとの最大単位数は、各学部の定める履修登録単位数の上限の範囲内とする)、大学院においては15単位を限度とする。この場合において、学部においては大学学則第33条第4項及び第34条第3項を、大学院学則においては第29条及び第30条第2項の規定を適用する。

3 第2条第4号による留学については学部・研究科の定めるところによる。

**第12条** 前条の単位認定は、関係する教授会又は大学院研究科委員会が行う。

2 第2条第4号による留学については科目担当者が行う。

(改正)

**第13条** この規程の改正は、委員会の発議に基づき大学協議会の議により行う。

(雑則)

**第14条** この規程に定めるもののほか、この規程の施行に関し必要な事項は、委員会が定めるものとする。

**附則**

1 この規程は、平成8年8月1日から施行する。

2 愛知淑徳大学留学生派遣規程 (昭和63年4月1日施行) は、廃止する。

**附則**

この規程は、平成10年4月1日から施行する。

**附則**

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

**附則**

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

**附則**

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

**附則**

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

**附則**

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

**附則**

この規程は、平成24年4月1日から施行する。

**附則**

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

**附則**

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

**附則**

この規程は、令和5年7月1日から施行する。

**附則**

この規程は、令和5年11月1日から施行する。

## 海外プログラム派遣学生が行うべき危機管理対応

---

### 1. 渡航前に行う事項

- (1) 海外プログラム参加に伴う危機管理に対する心構えと準備すべき事項
  - ・ 危機発生の可能性を十分認識する
  - ・ 危機発生時のシミュレーションを行う
  - ・ 健康状態のチェックをする(保健管理室等との相談、健康診断を受ける)
- (2) 渡航前の手続きや行うべき事項
  - ・ 指定する各種届を必ず主催部局へ提出する
  - ・ 危機管理に関する説明会やオリエンテーション等には必ず出席する
- (3) 保険への加入と確認すべき事項
  - ・ 海外プログラム中の危機に備える保険(例:海外留学保険、海外旅行保険)に必ず加入する
  - ・ 航空券を手配した旅行会社や航空会社の危機発生時の補償等を確認する
  - ・ 渡航前に加入した保険証書のコピーを主催部局担当者へ提出する
- (4) 国際情勢、渡航先の安全性についての情報収集
  - ・ 国際情勢の変化や動向について把握する
  - ・ 渡航先の現地安全情報(例:外務省、在外公館HP等)を把握する
  - ・ 渡航先の感染症情報を把握し(例:厚生労働省検疫所HP等)必要な予防接種を検討する
  - ・ 渡航先の政治・社会・文化、日本との関係や対日イメージ等を理解しておく
- (5) 「たびレジ」の登録と危険情報の把握  
災害やテロ等の緊急時の安否確認、退避の手配等の連絡・保護が在外公館から受けられるよう、滞在期間が3か月未満の場合は「たびレジ」に登録する(外務省海外安全ホームページ参照)
- (6) 現地受入大学・機関・団体の危機管理体制についての情報収集
  - ・ 危機管理体制に関する指導やオリエンテーション等の実施状況を確認する
  - ・ 現地受入大学・機関・団体に加入する保険の種類や内容を把握する

### 2. 渡航前に行う事項

- (1) 在外公館への「在留届」の提出と危険情報の把握
  - ・ 災害やテロ等の緊急時の安否確認、退避の手配等の連絡・保護が在外公館から受けられるよう、旅券法により、3か月以上外国に滞在する日本人は「在留届」を提出することが義務付けられている。(外務省海外安全ホームページ参照)
  - ・ 在外公館のHP等で、定期的に渡航先の危険情報について把握する
- (2) 現地受入大学・機関・団体での危機管理体制の把握
  - ・ 現地受入大学・機関・団体での危機管理体制に関する情報収集を行い、安全指導やオリエンテーションには必ず参加する
  - ・ 現地受入大学・機関・団体の緊急連絡先や支援体制を把握する
- (3) 自己の危機管理
  - ・ 渡航前に配付された「緊急連絡先」(危機管理会社、本学、保証人、保険会社、現地受入大学・機関団体)を外出の際は必ず携帯する
  - ・ 緊急時の保証人への連絡方法を確認する
  - ・ 海外渡航中は自動車やバイク、自転車の運転はしない(違反や事故の場合の法的手続き、賠償責任や補償に係る問題のため)

### 3. 危機に遭遇した場合の対応

- (1) 「緊急連絡先」に自ら連絡し、その指示に従って慎重に行動する
- (2) 自ら連絡できない場合は現地受入大学・機関・団体や在外公館等の関係者を通して連絡を依頼する

# 索引

- ASUの留学制度 ..... 12
- Connect with the World!! ..... 18,25,44,45
- HSK ..... 16,35,36
- IELTS ..... 16,34
- TOEIC ..... 16,34,36
- TOPIK(韓国語能力試験) ..... 16,17,35,36
- 英語海外セミナー(カナダ・オーストラリア) ..... 25
- 海外アクティブラーニング研修 ..... 12,26
- 海外インターンシップ ..... 12,26,27
- 海外危機管理セミナー ..... 39
- 海外ボランティア ..... 12,27
- 海外留学ガイダンス ..... 44
- 海外留学フローチャート ..... 10
- 海外留学保険/海外旅行保険 ..... 7,18,23,28,39
- 夏季派遣 ..... 13,14,15,41
- 学内選考試験 ..... 13,19
- 学内で申込できる語学試験(無料) ..... 36
- 学納金 ..... 12,13,18,19,21,23,46
- 学部留学 ..... 27
- 危機管理対応 ..... 38,48
- 帰国報告書 ..... 18,23,47
- キャリアセンター ..... 8,26,42
- 休学/休学願 ..... 8,10,12,28,37
- グローバル・コミュニケーション学部 ..... 27,33
- グローバルラウンジ ..... 10,35,44,45
- 交換留学 ..... 6,8,12,13,24,29,37,40,41,42,46
- 交流協定校 ..... 13,14,15,18,40
- 交流文化学部 ..... 21,22,27,30,31
- 語学学習 ..... 5,35,38,44
- 語学学習相談(英語のみ) ..... 38
- 語学研修 ..... 6,12,25
- 語学試験 ..... 34,35,36
- 語学要件 ..... 13,15,16,19,21,23,24
- 国際交流センター開設科目 ..... 34,45
- 国際交流プラザ ..... 10,44,45
- 在籍料 ..... 28
- 在留届 ..... 38,48
- 資格科目の履修(教職・司書・学芸員課程科目)  
..... 8,17,20,21,42
- 私費留学(語学留学) ..... 6,8,10,12,27,28,37,39,40
- 就職活動 ..... 7,8,9,42
- 集中授業(夏季・春季) ..... 7,19,25,26
- 授業料(留学先) ..... 5,6,12,13,18,19,21,23,24,46
- 出願資格 ..... 20,41
- 卒業要件単位 ..... 8,20,41,42
- 卒業論文・卒業プロジェクト ..... 8,17
- 他学部・他学科開放科目 ..... 21,22,26
- たびレジ ..... 38,48
- 単位修得 ..... 8,17,20,23,42,47
- 単位修得留学 ..... 6,10,12,23,24,46
- 単位認定(留学先の単位の読み替え)  
..... 13,17,19,20,21,23,42,47
- 短期研修 ..... 6,7,10,12,25,26,27,40,42
- 短期プログラム(学部・学科・キャリアセンター主催)  
..... 12,25,26
- 長期海外履修制度(長期海外セミナー)  
..... 6,8,10,12,21,22,24,29,40,46
- 通算GPA ..... 5,13,15,19,21,24,41
- 冬季派遣 ..... 13,14,15,19,41
- 特別給付奨学金(留学生支援) ..... 13,19,37
- 夏休みのインターンシップ ..... 7,8,42
- 複数学位取得プログラム(DD)  
..... 6,8,10,12,19,20,24,37,46
- 文学部総合英語学科 ..... 21,22,26,29
- ホームステイ ..... 25
- 四年間で卒業 ..... 8,13,19,41,42
- 留学準備 ..... 2,4,9,11,18
- 留学スタイル ..... 4,10,29
- 留学生派遣規程 ..... 46,47
- 留学相談 ..... 10,44
- 留学届 ..... 28
- 留学のタイミング ..... 7,8,41
- 留学の目的 ..... 2,3,9,11
- 留学費用 ..... 5,6,7
- 留学モデルプラン ..... 29,30,31,32,33
- ワーキングホリデー ..... 4,6,8,12,27



## 海外留学ハンドブック STUDY ABROAD HANDBOOK

編集・発行／愛知淑徳大学 国際交流センター  
発行日／2024年4月1日

### 星が丘キャンパス

〒464-8671 愛知県名古屋市中種区桜が丘23  
TEL／052-783-1590 (直通)  
FAX／052-783-1578  
公式ホームページ／<https://www.aasa.ac.jp/institution/international/>

